いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

2014年3月期 第1四半期決算報告

2013年8月9日
第一生命保険株式会社

決算のポイント

- 保険料等収入などトップラインは前年同期比で高い伸びを実現。第一生命単体は4月の料率改定の影響を受けたが、内外成長事業の保険販売が順調に推移

- 第一生命単体で逆ざやが大幅に減少。キャピタル損益も改善し、連結業績を牽引した。成長事業もストックの積み上がりを背景に基礎的収益力の改善が進み、経常利益・四半期純利益は大幅増益

- 第一生命単体・第一フロンティア生命で内部留保を積み増した上で、連結四半期純利益は通期業績予想に対して71%の高い進捗

業績ハイライト

■ 連結業績は大幅増収･増益

■ 第一生命単体の資産運用収支改善が業績を牽引し、高い進捗率を達成

(億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q (a)	前年同期比		<参考> 2013/5/15 発表予想(b)	進捗率(a/b)
連結経常収益	12,016	14,360	+2,344	+20%	46,630	31%
第一生命単体	10,689	10,878	+188	+2%	38,540	28%
連結経常利益	294	842	+547	+186%	1,760	48%
第一生命単体	406	1,013	+607	+150%	1,750	58%
連結純利益	111	263	+151	+136%	370	71%
第一生命単体	225	428	+202	+90%	400	107%

連結主要業績

■ 成長事業の保険料収入増と、第一生命単体の運用損益改善が顕著に

連結損益計算書（要約）(1)

(億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	増減
経常収益	12,016	14,360	+2,344
保険料等収入	8,883	10,012	+1,129
資産運用収益	2,506	3,391	+884
うち利息・配当金等収入	1,665	1,873	+208
うち有価証券売却益	711	851	+139
うち金融派生商品収益	56	-	△56
うち特別勘定資産運用益	-	547	+547
その他経常収益	626	956	+329
経常費用	11,721	13,518	+1,796
うち保険金等支払金	6,792	7,353	+561
うち責任準備金等繰入額	1,035	3,059	+2,024
うち資産運用費用	1,767	650	△1,117
うち有価証券売却損	127	143	+16
うち有価証券評価損	482	13	△469
うち金融派生商品費用	-	86	+86
うち特別勘定資産運用損	841	-	△841
うち事業費	1,088	1,195	+106
経常利益	294	842	+547
特別利益	39	3	△35
特別損失	68	162	+93
契約者配当準備金繰入額	177	185	+7
税金等調整前四半期純利益	87	498	+410
法人税等合計	△9	251	+260
少数株主損失（△）	△14	△16	△2
四半期純利益	111	263	+151

連結貸借対照表（要約）

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
資産の部合計	356,944	357,349	+405
うち現預金・コール	8,487	7,778	△708
うち買入金銭債権	2,850	2,876	+25
うち有価証券	293,909	292,958	△951
うち貸付金	31,409	31,794	+384
うち有形固定資産	12,362	12,281	△80
うち繰延税金資産	676	1,347	+670
負債の部合計	340,453	342,055	+1,601
うち保険契約準備金	317,038	319,752	+2,714
うち責任準備金	310,125	313,036	+2,910
うち退職給付引当金	4,397	4,108	△288
うち価格変動準備金	892	1,033	+141
純資産の部合計	16,490	15,293	△1,196
うち株主資本合計	5,633	5,745	+112
うちその他の包括利益累計額合計	10,787	9,501	△1,286
うちその他有価証券評価差額金	10,993	9,797	△1,196
うち土地再評価差額金	△369	△372	△2

(1) *特別勘定資産運用損（益）は、責任準備金の戻入れ（繰入れ）で相殺されるため、経常利益には影響するものではありません*

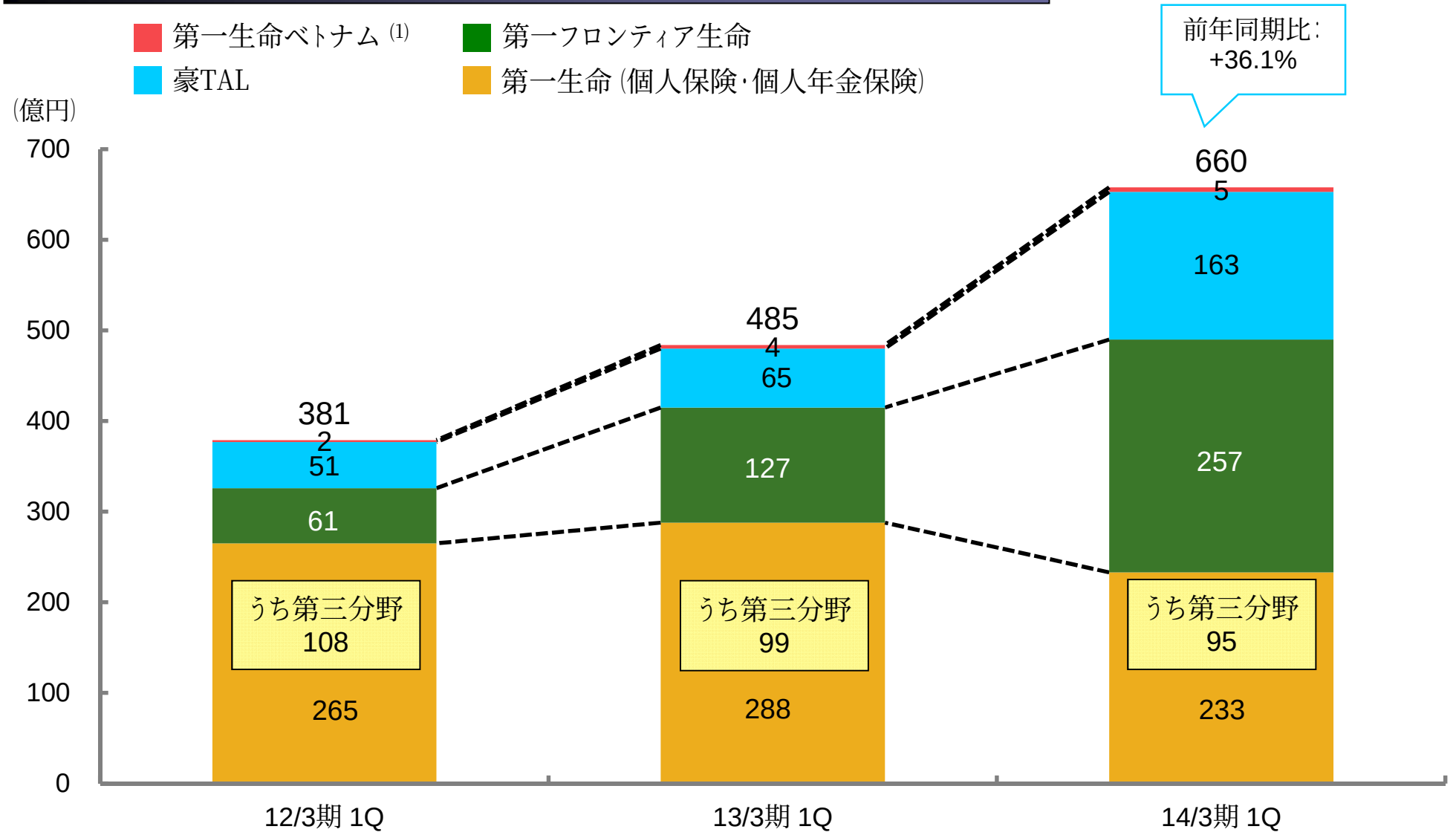
グループ各社の業績

	【第一生命】 (億円)			【第一フロンティア生命】 (億円)			【豪TAL】(1) (百万豪ドル)			【連結】 (億円)		
	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年同期比	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年同期比	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年同期比	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年同期比
経常収益	10,689	10,878	+2%	1,067	3,050	+186%	574	660	+15%	12,016	14,360	+20%
保険料等収入	7,639	6,732	△12%	909	2,840	+212%	444	520	+17%	8,883	10,012	+13%
資産運用収益	2,399	3,189	+33%	156	210	+34%	6	43	+564%	2,506	3,391	+35%
経常費用	10,283	9,864	△4%	1,223	3,213	+163%	513	639	+25%	11,721	13,518	+15%
保険金等支払金	6,320	5,982	△5%	266	1,091	+310%	291	355	+22%	6,792	7,353	+8%
責任準備金等繰入額	649	1,243	+91%	466	1,811	+288%	69	125	+82%	1,035	3,059	+195%
資産運用費用	1,353	454	△66%	451	202	△55%	19	7	△62%	1,767	650	△63%
事業費	955	965	+1%	36	100	+178%	113	130	+15%	1,088	1,195	+10%
経常利益 (△は損失)	406	1,013	+150%	△ 156	△ 162	--	60	20	△66%	294	842	+186%
特別利益	39	3	△92%	--	--	--	--	--	--	39	3	△92%
特別損失	67	160	+139%	0	1	+34%	--	--	--	68	162	+138%
少数株主損失 (△)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	△ 14	△ 16	--
四半期純利益 (△は損失)	225	428	+90%	△ 156	△ 163	--	42	9	△78%	111	263	+136%

(1) *豪TALの数値は、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております*

新契約動向（年換算保険料ベース）

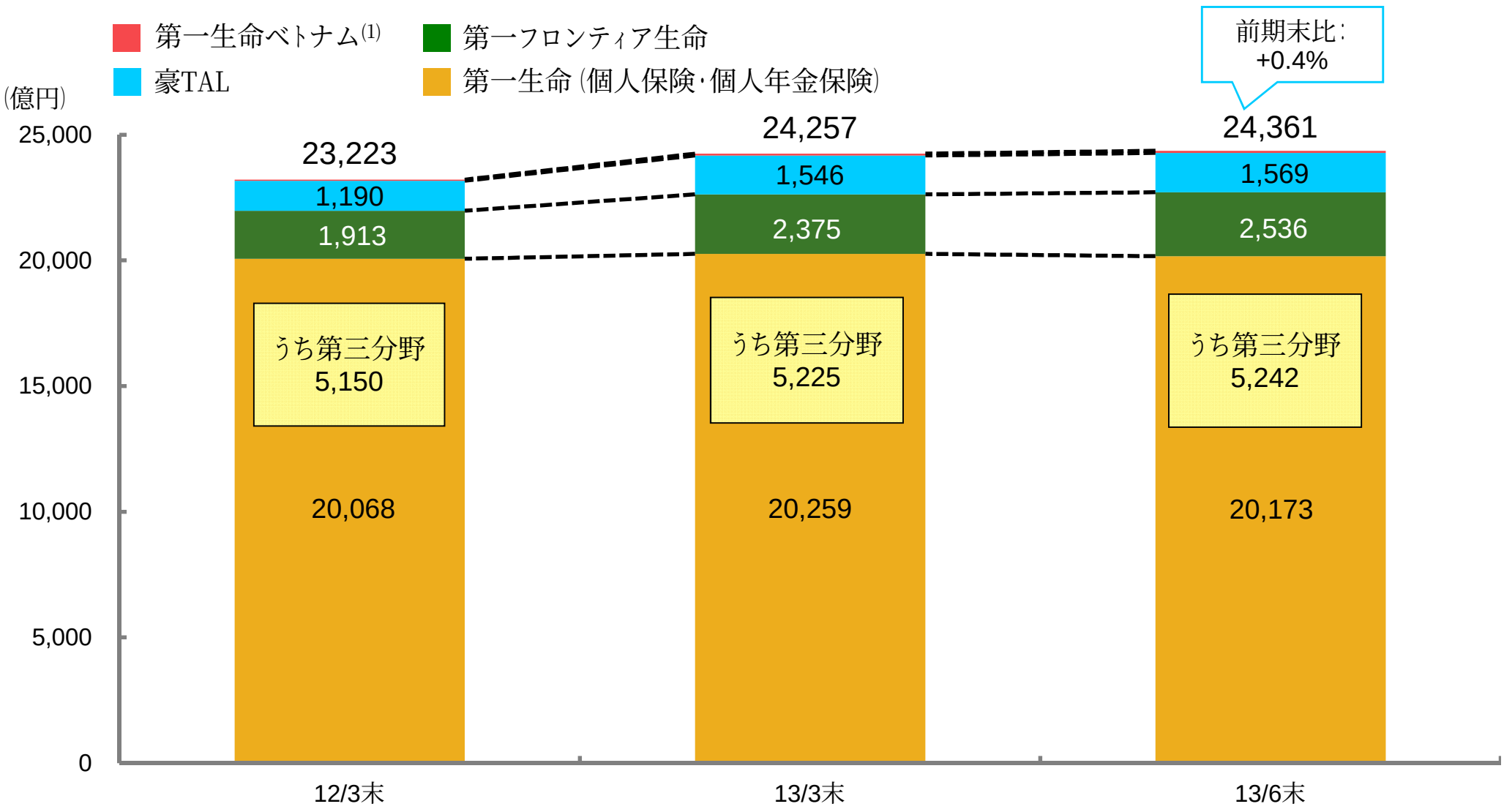
第一生命グループの新契約年換算保険料



(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。

保有契約動向（年換算保険料ベース）

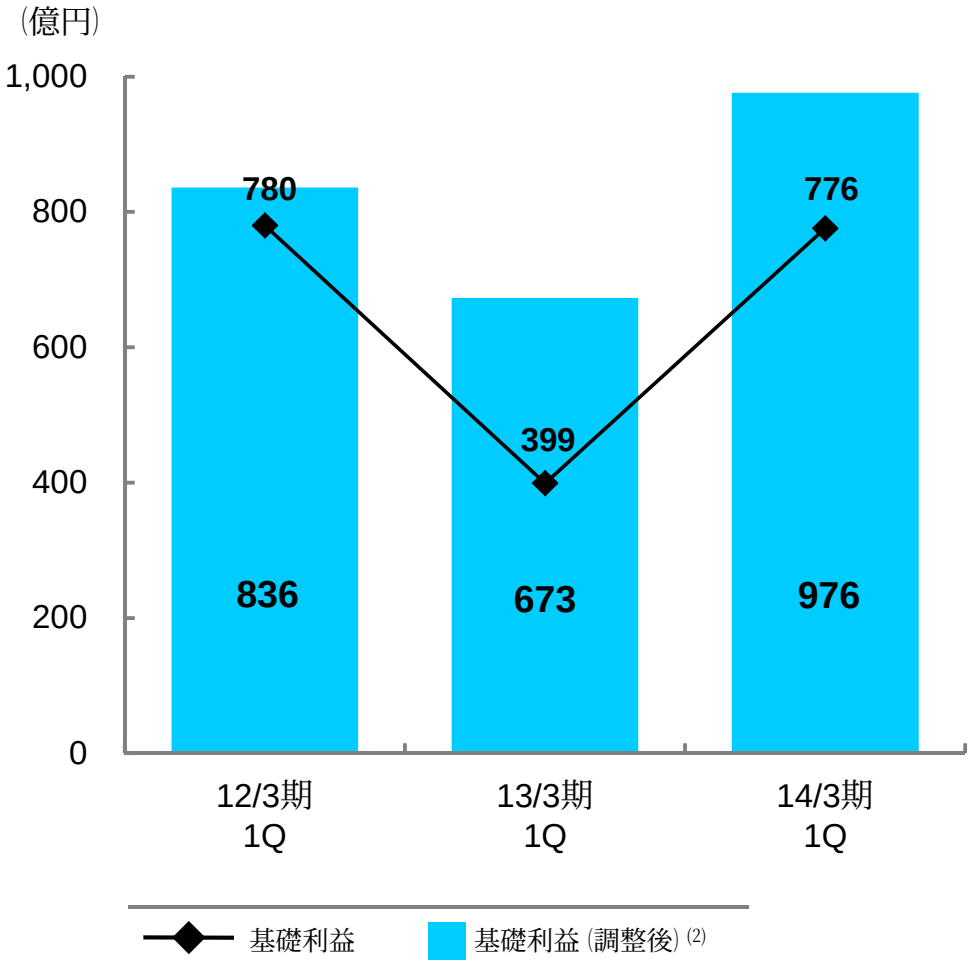
第一生命グループの保有契約年換算保険料



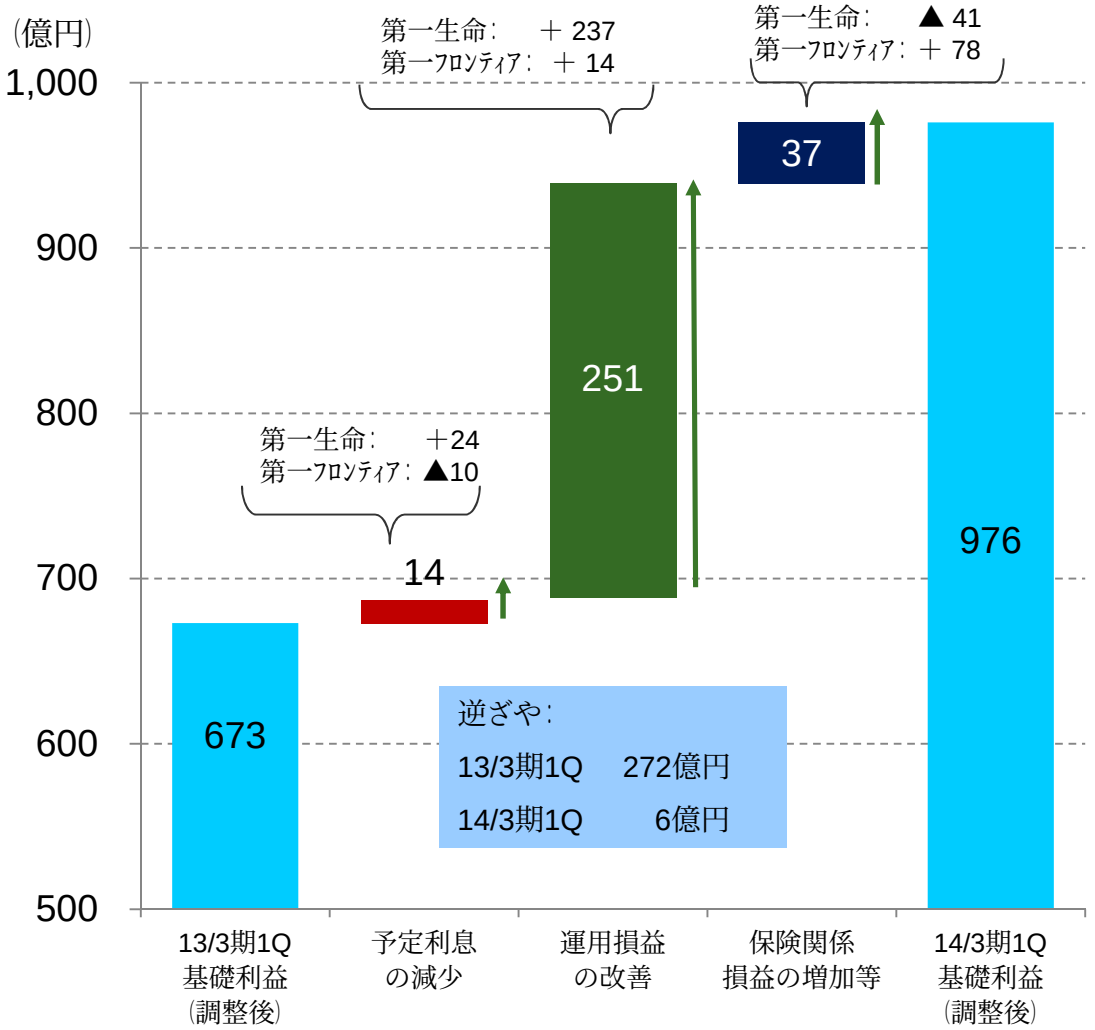
(1) *第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。12/3末、13/3末、13/6末の第一生命ベトナムの保有契約年換算保険料はそれぞれ50億円、75億円、82億円です。*

基礎利益の状況

基礎利益 (1)



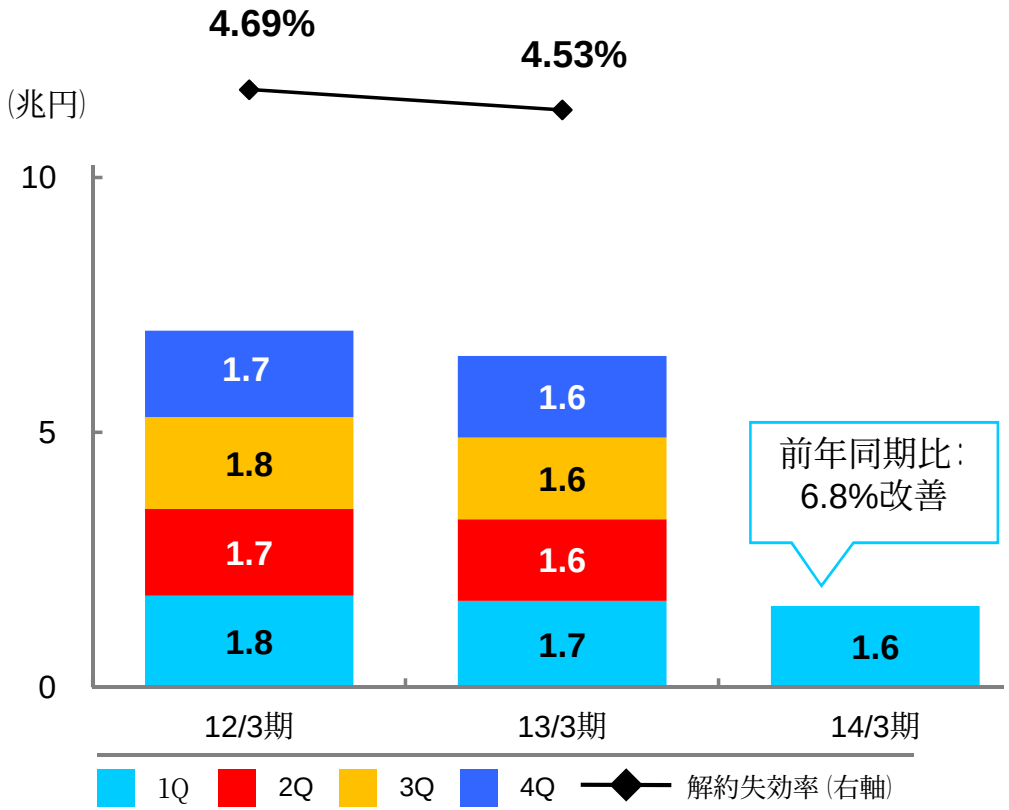
基礎利益 (調整後) の変動要因 (1) (2)



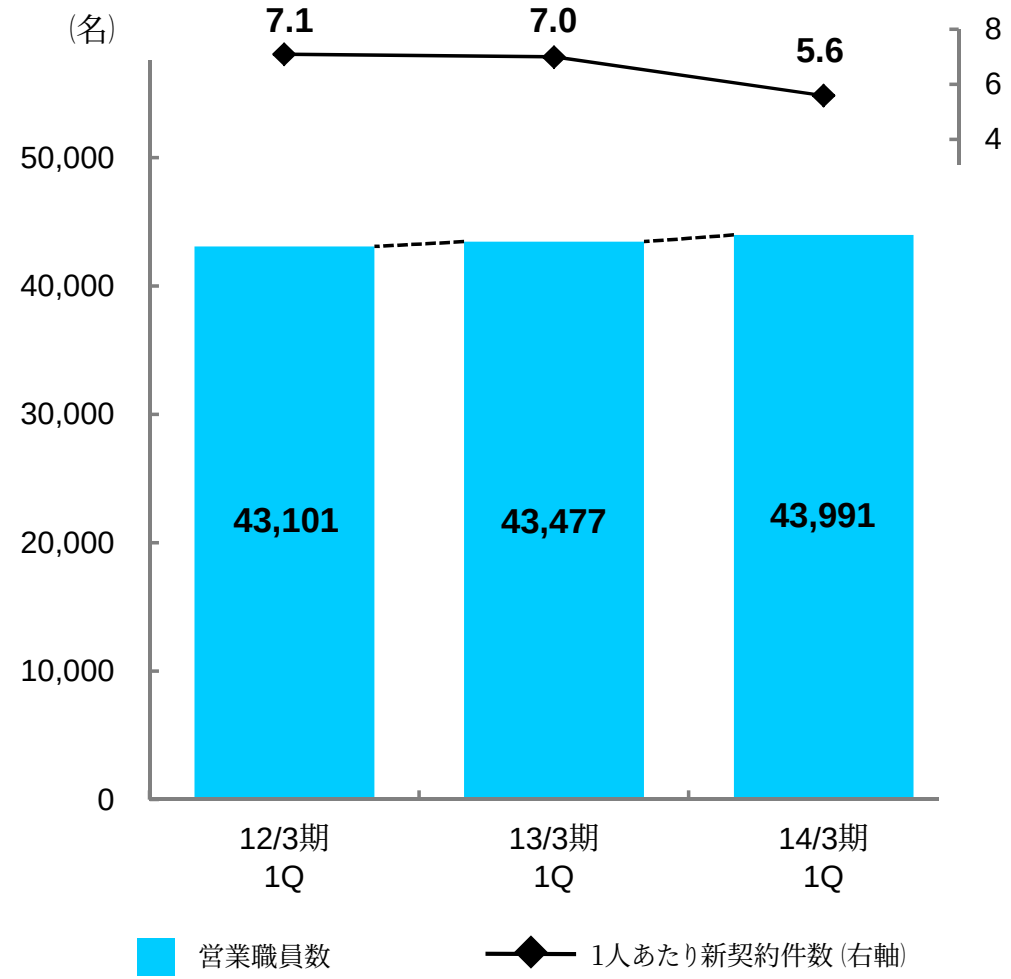
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース
(2) 基礎利益 (調整後) ＝ 基礎利益 ± 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入 (戻入) 額

解約失効高、営業職員数

解約失効高（個人保険・個人年金保険）



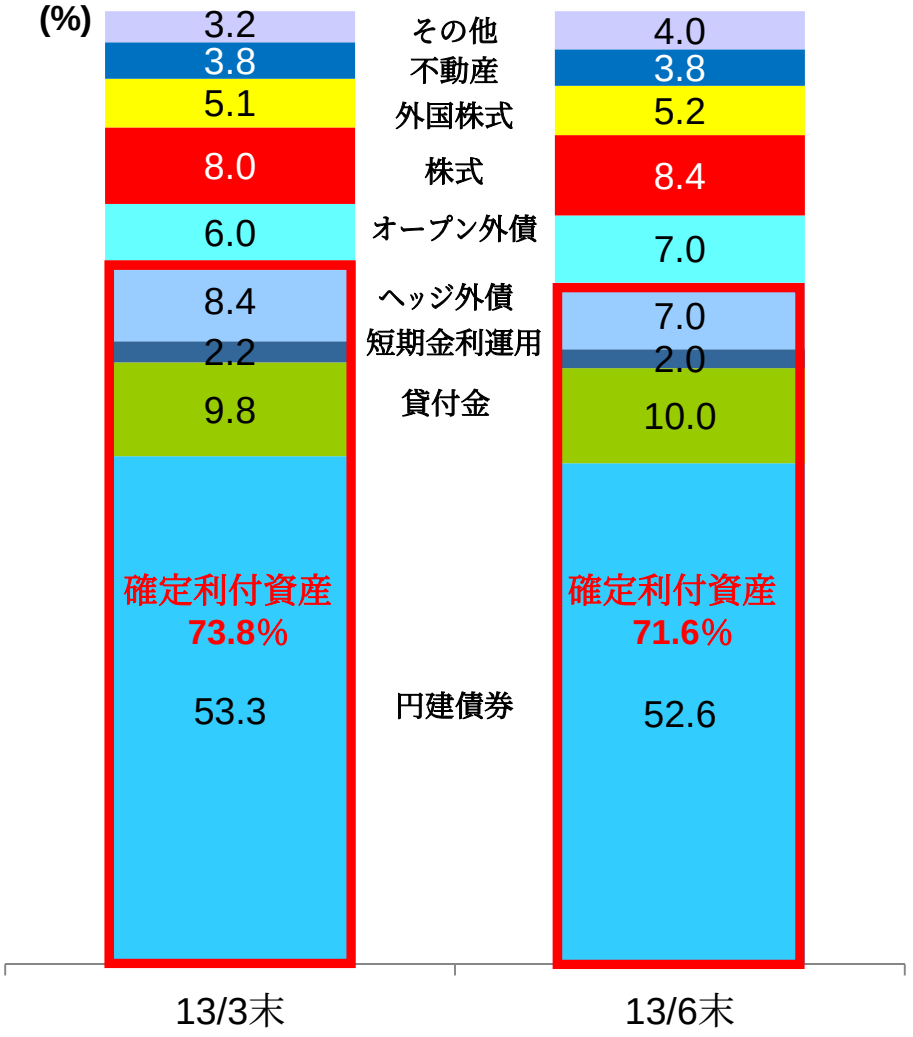
営業職員数および生産性(1) (2)



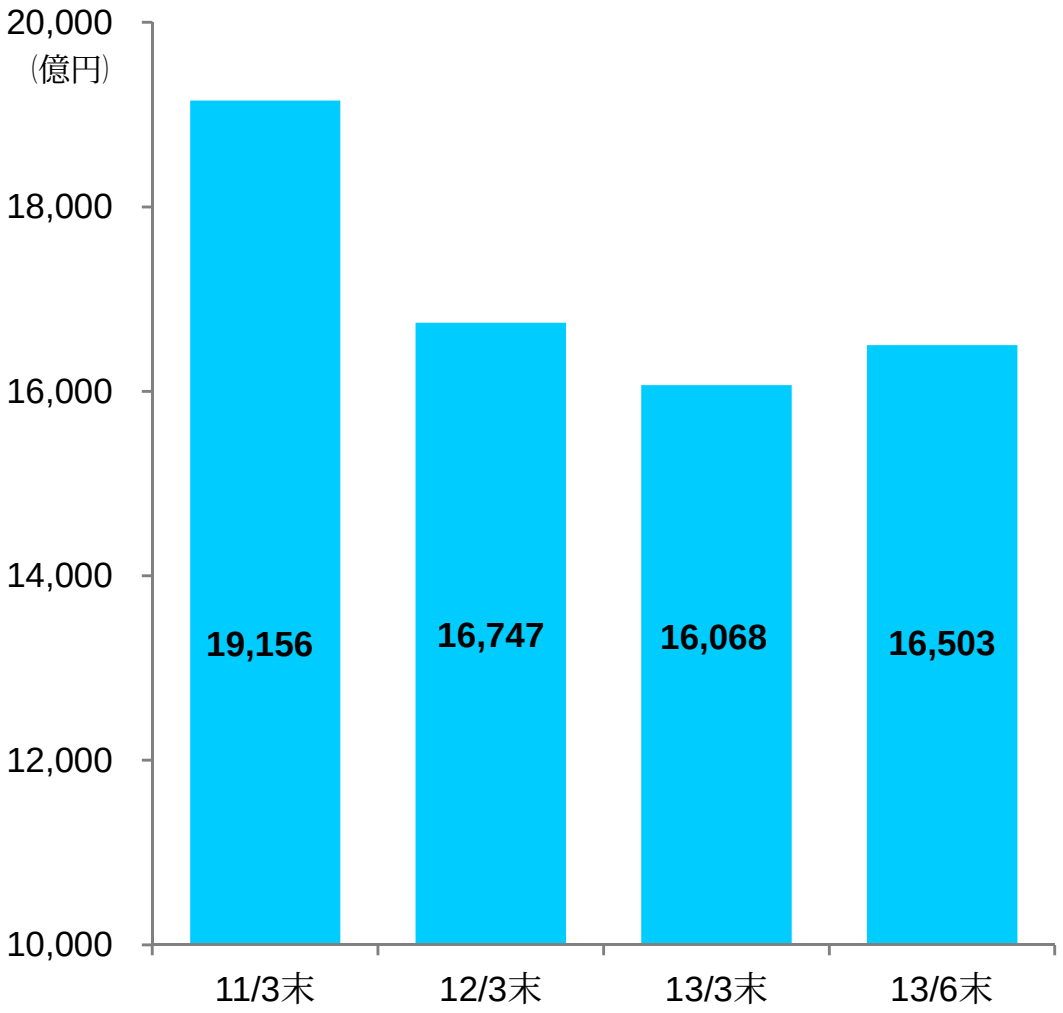
(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。
(2) 各期間における新契約件数（転換含む）を分子、各期間の営業職員数（補助的業務に従事する者を除く）の平均値（期初・期末の数値より算出）を分母として計算しています。

一般勘定資産運用の状況(1)

資産の構成(一般勘定)(1)



国内株式の簿価(2)



(1) 貸借対照表価額ベース
(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

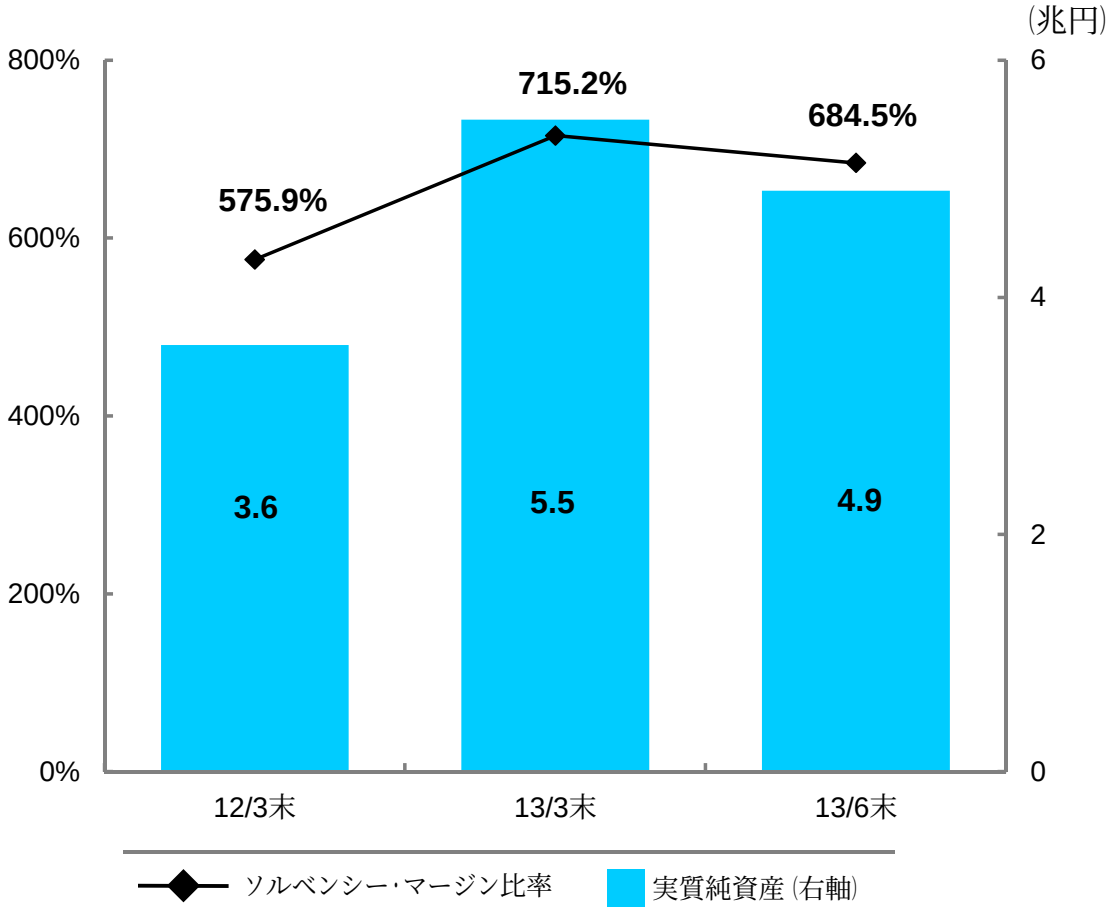
健全性指標

含み損益（一般勘定）

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
有価証券	28,144	20,994	△7,150
国内債券	16,275	9,344	△6,931
国内株式	6,433	7,299	+865
外国証券	5,050	4,021	△1,028
不動産	214	215	+0
その他共計	28,339	21,201	△7,138

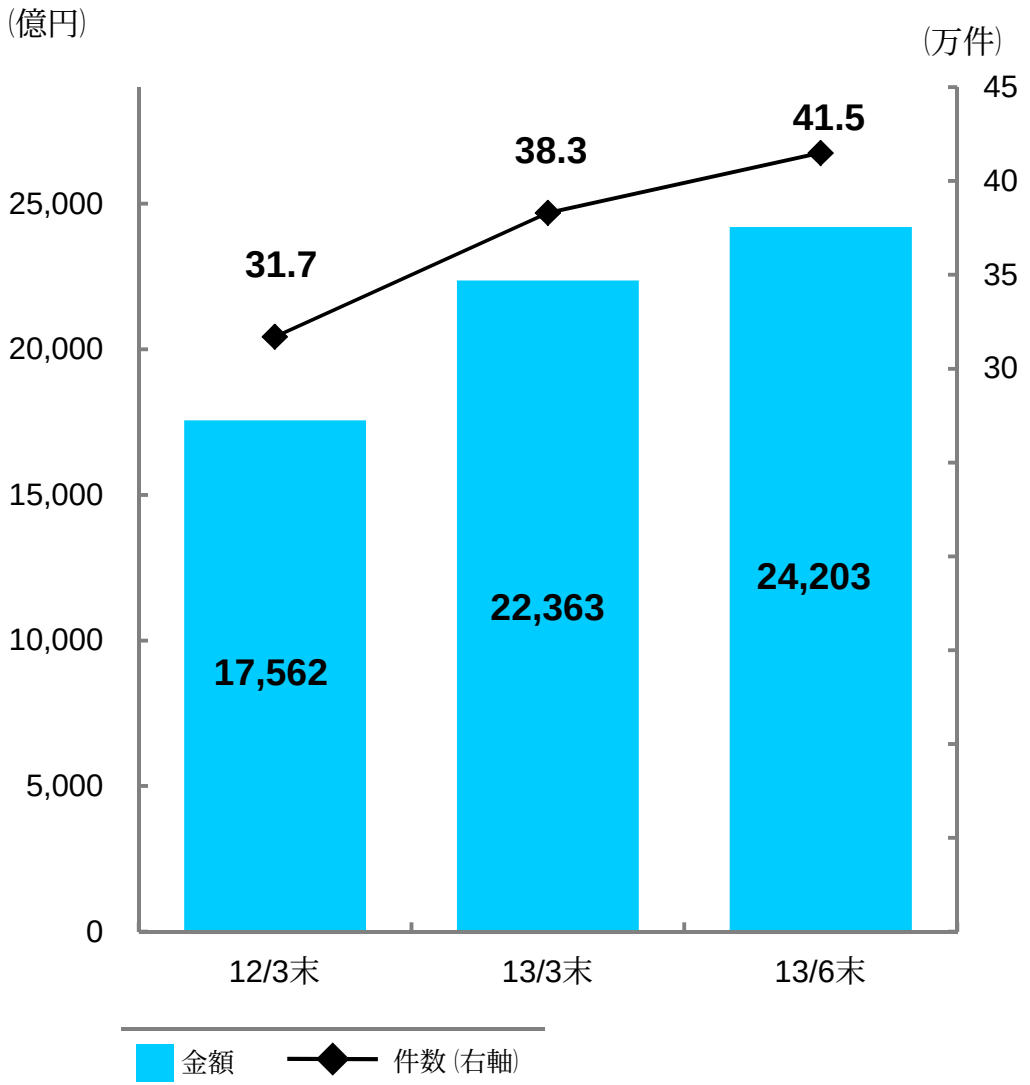
ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



<参考> 2013年6月末　連結ソルベンシー・マージン比率：663.9%

第一フロンティア生命

保有契約高



収支の状況

(億円)

	13/3期 10	14/3期 10
経常収益	1,067	3,050
うち保険料等収入	909	2,840
うち変額商品	58	1,359
うち円建定額商品	404	607
うち外貨建定額商品	336	530
うち資産運用収益	156	210
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	113	0
経常費用	1,223	3,213
うち責任準備金等繰入額	466	1,811
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入)(B)	266	204
うち危険準備金繰入額(C)	4	46
うち資産運用費用	451	202
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(D)	-	-
経常利益(△は損失)	△ 156	△ 162
四半期純利益(△は損失)	△ 156	△ 163
四半期純利益 ー(A)+(B)+(C)+(D)	0	87

【参考】
再保険収支

再保険収入	109	343
再保険料	150	344
再保険収支	△ 40	△ 1

定額年金の市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額

繰入額(△は繰入)	△ 42	1

連結子会社業績

豪TAL(1)

主要業績

(百万豪ドル)

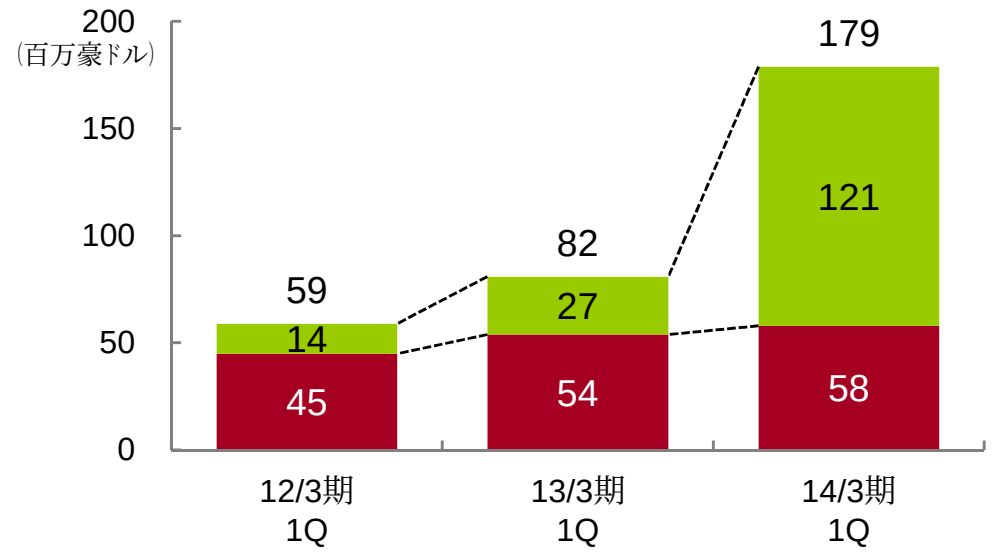
	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年同期比
経常収益 (2)	574	660	＋15%
うち保険料等収入 (2)	444	520	＋17%
経常利益 (2)	60	20	△66%
四半期純利益(A) (2)	42	9	△78%
修正額(B)	△ 6	13	
うち負債割引率の変化	△ 16	4	
うち償却負担	5	5	
その他	4	4	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	36	22	△37%

<参考>

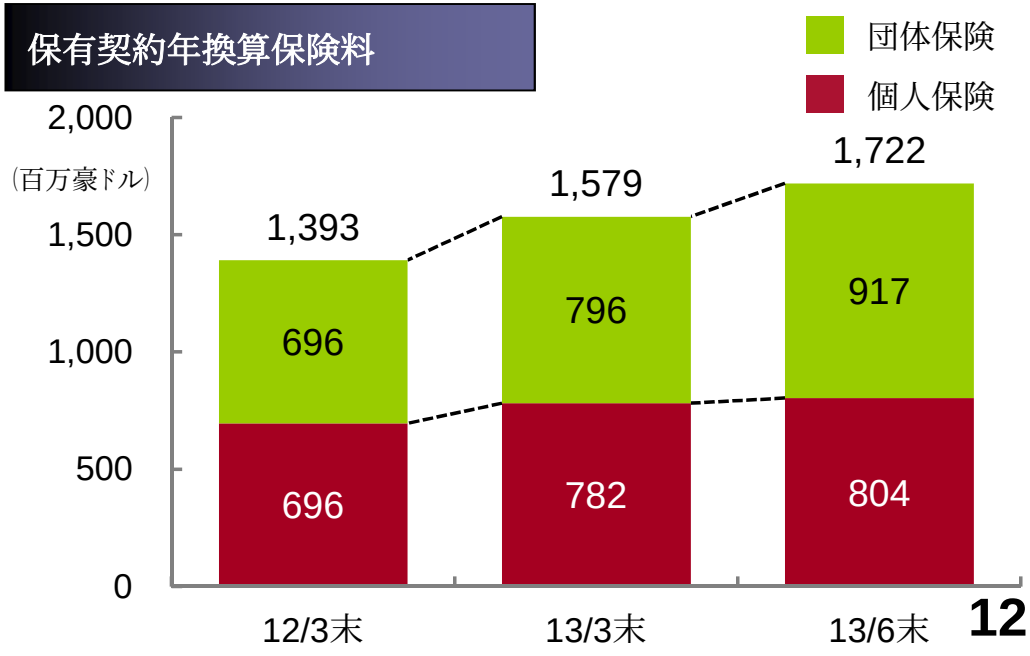
	12/6末	13/6末
為替レート(豪ドル)	79.65円	91.12円

(1) *連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値*
(2) *オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)*

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



2014年3月期業績予想

■ 日本の成長戦略、米国の金融緩和からの出口戦略等を見守る必要があり、連結業績予想は据え置き

■ 株式分割考慮後の1株配当予想は20円

（億円）

	13/3期	14/3期（予）	増減
経常収益	**52,839**	**46,630**	**△ 6,209**
第一生命単体	43,159	38,540	△ 4,619
第一フロンティア	7,817	5,950	△ 1,867
TAL（百万豪ドル）	2,386	2,520	+ 133
経常利益	**1,572**	**1,760**	**+ 187**
第一生命単体	1,738	1,750	+ 11
第一フロンティア	△ 286	△ 110	+ 176
TAL（百万豪ドル）	131	130	△ 1
当期純利益	**324**	**370**	**+ 45**
第一生命単体	514	400	△ 114
第一フロンティア (1)	△ 265	△ 99	+ 166
TAL（百万豪ドル）	91	90	△ 1
1株当たり配当金	**1,600円**	**20円 (2)**	---

（参考）

基礎利益 （第一生命単体）	3,145	2,800程度	△ 345

(1) 持分考慮後
(2) 2014年3月期（予想）の期末配当金については、2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、2,000円 となります。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー(1)

■ 6月末のEVは、金利上昇により約2,200億円増加

第一生命グループのEEV(試算値)

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
EEV	33,419	約35,700	約＋2,200
修正純資産	31,288	約27,000	約△4,300
保有契約価値	2,131	約8,600	約＋6,500

第一生命(単体、試算値)

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
EEV	33,529	約35,900	約＋2,400
修正純資産	32,230	約28,200	約△4,000
保有契約価値	1,298	約7,700	約＋6,400

第一フロンティア生命(試算値)

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
EEV	1,293	約1,300	約△0
修正純資産	1,316	約1,100	約△200
保有契約価値	△ 23	約100	約＋200

(1)　2013年6月末の保有契約をベースとしています。
(2)　経済前提は2013年6月末、非経済前提は2013年3月末のものを用いています。また、保有契約価値の計算において、一部簡易な計算を実施しています。
※　なお、上記試算の妥当性について、第三者の検証は受けておりません。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー(2)

TAL(試算値)

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
EEV	1,726	約1,600	約△100
修正純資産	871	約800	約△0
保有契約価値	854	約800	約△0

<参考>TAL(豪ドルベース、試算値)

(百万豪ドル)

	13/3末	13/6末	増減
EEV	1,762	約1,800	約＋0
修正純資産	889	約900	約＋0
保有契約価値	872	約900	約＋0

13/3末EEV:
13/3末の為替レート(1豪ドル＝97.93円)を使用

13/6末EEV:
13/6末の為替レート(1豪ドル＝91.12円)を使用

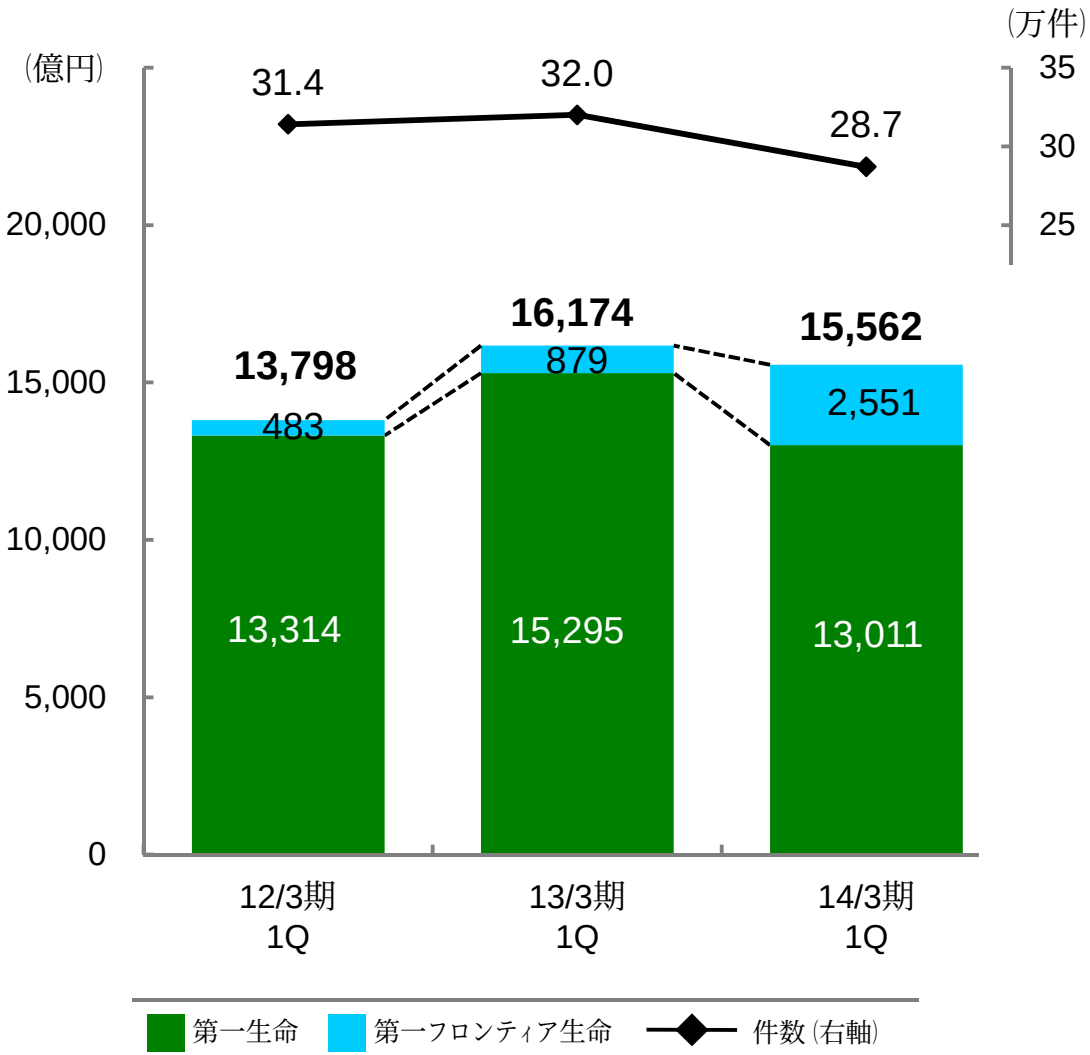
(1) 2013年6月末の保有契約をベースとしています。
(2) 経済前提は2013年6月末、非経済前提は2013年3月末のものを用いています。また、保有契約価値の計算において、一部簡易な計算を実施しています。

※ なお、上記試算の妥当性について、第三者の検証は受けておりません。

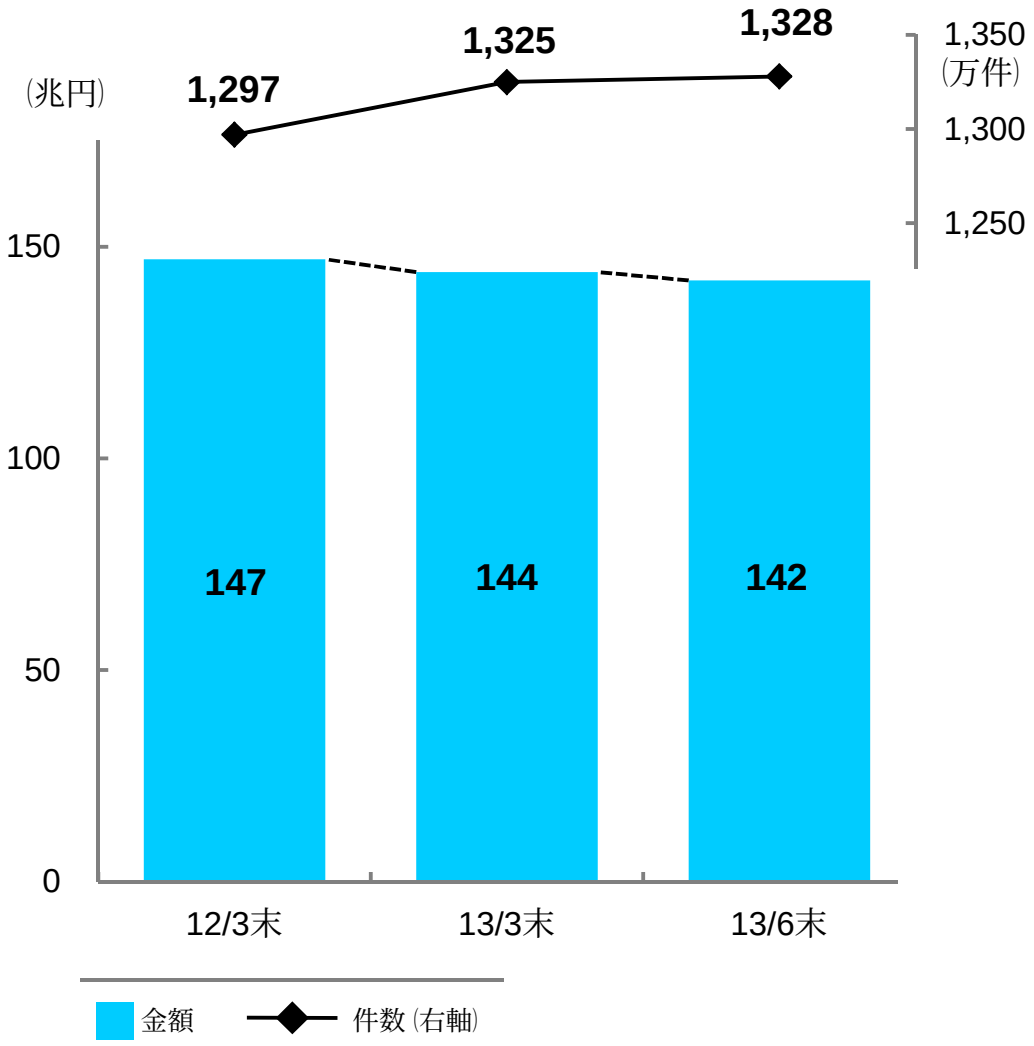
参考データ

契約高の動向（個人保険・個人年金保険）

新契約高 (1)



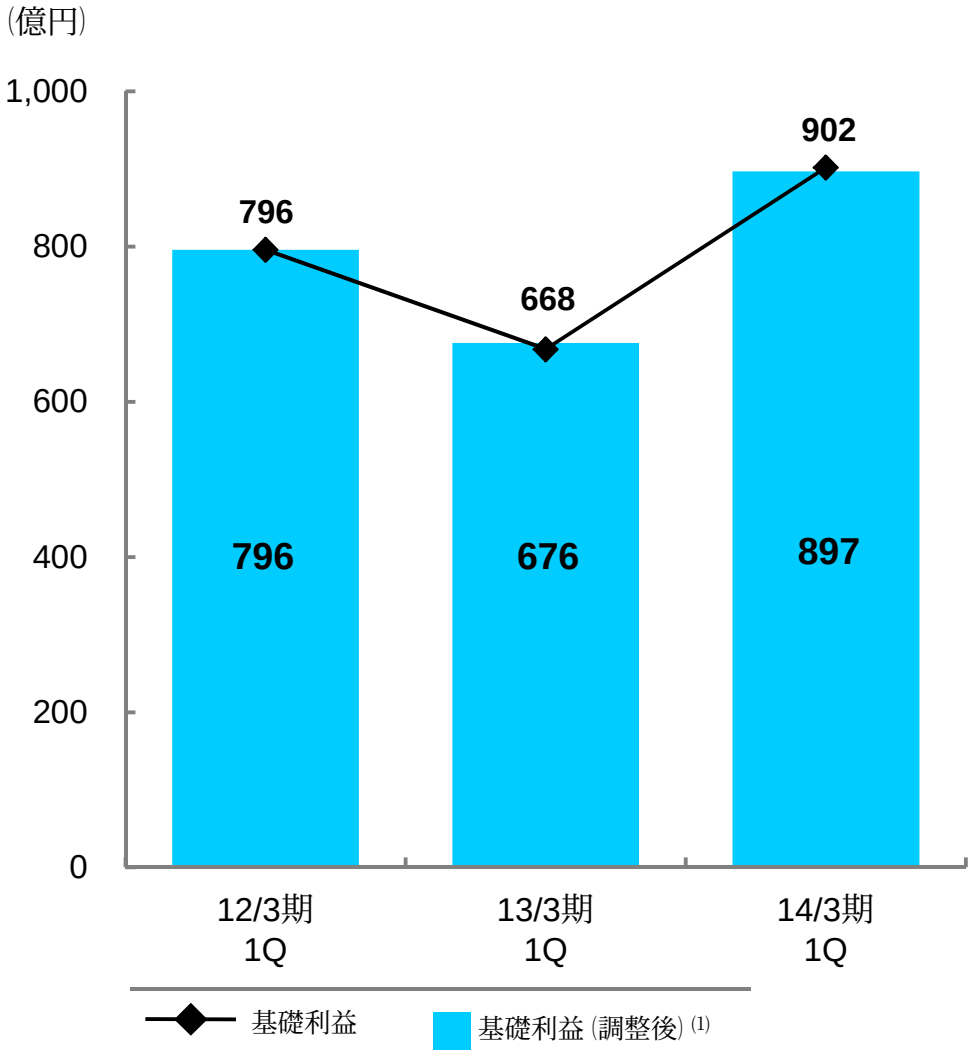
保有契約高 (1)



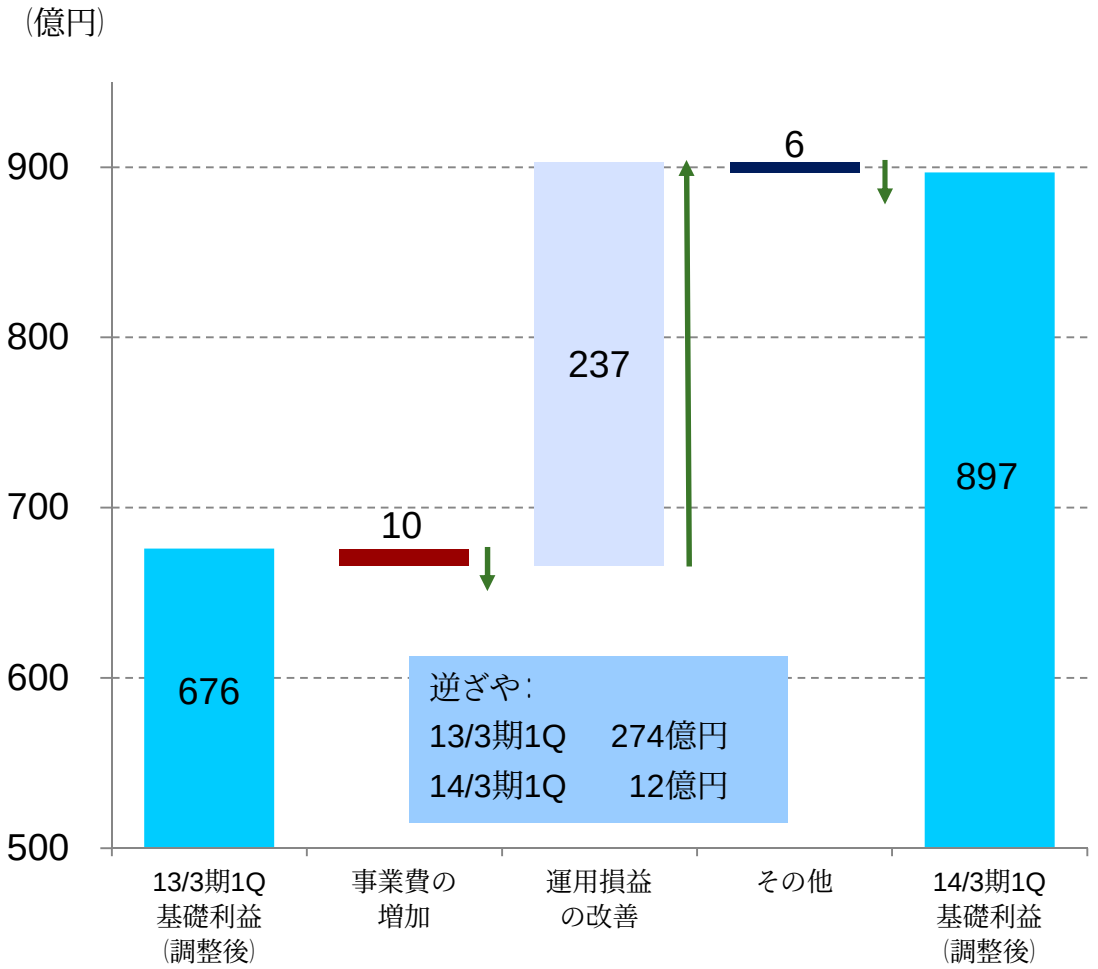
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

第一生命 (単体) 基礎利益

基礎利益



基礎利益 (調整後) の変動要因 (1)



(1) *基礎利益 (調整後) = 基礎利益 ± 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入 (戻入) 額*

第一生命(単体)財務諸表(要約)

損益計算書(1)

(億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	増減
経常収益	10,689	10,878	+188
保険料等収入	7,639	6,732	△907
資産運用収益	2,399	3,189	+790
うち利息・配当金等収入	1,666	1,867	+201
うち有価証券売却益	708	789	+81
うち特別勘定資産運用益	-	455	+455
その他経常収益	650	957	+306
経常費用	10,283	9,864	△418
うち保険金等支払金	6,320	5,982	△338
うち責任準備金等繰入額	649	1,243	+593
うち資産運用費用	1,353	454	△898
うち有価証券売却損	127	143	+16
うち有価証券評価損	494	13	△481
うち特別勘定資産運用損	496	-	△496
うち事業費	955	965	+10
経常利益	406	1,013	+607
特別利益	39	3	△35
特別損失	67	160	+93
契約者配当準備金繰入額	177	185	+7
税引前四半期純利益	200	670	+470
法人税等合計	△24	242	+267
四半期純利益	225	428	+202

貸借対照表

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
資産の部合計	330,724	329,956	△768
うち現預金・コール	7,294	6,811	△482
うち買入金銭債権	2,831	2,856	+25
うち有価証券	271,619	269,311	△2,308
うち貸付金	31,396	31,780	+383
うち有形固定資産	12,360	12,278	△81
うち繰延税金資産	655	1,325	+669
負債の部合計	313,947	314,046	+98
うち保険契約準備金	291,683	292,687	+1,004
うち責任準備金	286,370	287,591	+1,220
うち危険準備金	4,950	5,130	+180
うち退職給付引当金	4,375	4,085	△289
うち価格変動準備金	884	1,024	+140
純資産の部合計	16,776	15,909	△867
うち株主資本合計	6,235	6,511	+276
うち評価・換算差額等合計	10,537	9,394	△1,143
うちその他有価証券評価差額金	10,925	9,776	△1,149
うち土地再評価差額金	△369	△372	△2

(1) *特別勘定資産運用損(益)は、責任準備金の戻入れ(繰入れ)で相殺されるため、経常利益に影響するものではありません*

第一フロンティア生命財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	増減
経常収益	1,067	3,050	+1,983
うち保険料等収入	909	2,840	+1,931
うち資産運用収益	156	210	+53
経常費用	1,223	3,213	+1,990
うち保険金等支払金	266	1,091	+824
うち責任準備金等繰入額	466	1,811	+1,344
うち資産運用費用	451	202	△249
うち事業費	36	100	+64
経常利益(△は損失)	△156	△162	△6
特別損益	△0	△1	△0
税引前四半期純利益(△は損失)	△156	△163	△7
法人税等合計	0	△0	△0
四半期純利益(△は損失)	△156	△163	△7

貸借対照表

(億円)

	13/3末	13/6末	増減
資産の部合計	23,731	25,172	+1,440
うち現預金・コール	625	449	△176
うち有価証券	22,365	23,878	+1,513
負債の部合計	23,086	24,743	+1,656
うち保険契約準備金	22,699	24,511	+1,811
うち責任準備金	22,684	24,495	+1,810
うち危険準備金	924	971	+46
純資産の部合計	645	429	△215
うち株主資本合計	572	408	△163
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△1,277	△1,441	△163

豪TAL財務諸表（要約）

損益計算書(1) (2)

（百万豪ドル）

	13/3期 1Q	14/3期 1Q	増減
経常収益	574	660	+85
保険料等収入	444	520	+75
資産運用収益	6	43	+36
その他経常収益	122	96	△26
経常費用	513	639	+126
保険金等支払金	291	355	+63
責任準備金等繰入額	69	125	+56
資産運用費用	19	7	△12
事業費	113	130	+17
その他経常費用	19	20	+0
経常利益	60	20	△40
法人税等	18	11	△7
四半期純利益	42	9	△33
修正利益 (Underlying profit)	36	22	△13

貸借対照表(1) (2)

（百万豪ドル）

	13/3末	13/6末	増減
資産の部合計	5,499	5,569	+69
現預金	467	455	△12
有価証券	2,808	2,805	△2
有形固定資産	-	0	+0
無形固定資産	1,263	1,256	△7
のれん	783	783	-
その他の無形固定資産	480	473	△7
再保険貸	48	56	+7
その他資産	910	995	+84
負債の部合計	3,688	3,749	+60
保険契約準備金	2,611	2,687	+75
再保険借	295	305	+9
その他負債	680	650	△29
繰延税金負債	101	106	+5
純資産の部合計	1,810	1,820	+9
株主資本合計	1,810	1,820	+9
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	180	189	+9

(1) 連結対象の豪持株会社（TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd）に係る数値
(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております（修正利益を除く）

金融市場への感応度（2013年6月末、第一生命単体）

	感応度(1)	含み損益ゼロ水準(2)
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,700億円の増減 (2013年3月末：1,700億円)	日経平均株価 \8,900 (2013年3月末：\8,600)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,300億円の増減※ (2013年3月末：2,400億円) ※その他有価証券区分：400億円の増減 (2013年3月末：500億円)	10年国債利回り 1.2%※ (2013年3月末：1.2%) ※その他有価証券区分：1.5% (2013年3月末：1.4%)
外国証券	ドル／円 1円の変動で 280億円の増減 (2013年3月末：260億円)	ドル／円 $1 = \88 (2013年3月末：\84)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度
(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部　IR室
電話：050－3780－6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2013年8月9日
第一生命保険株式会社

2014年3月期第1四半期報告 財務・業績の概況

①契約の状況等

		2014年3月期 第1四半期	前年同期比	前年度末比	2013年3月期 第1四半期	2013年3月期
新契約年換算保険料(連結対象保険会社)	(百万円)	54,998	+18.7	−	46,341	233,680
うち第一生命分	(百万円)	23,397	△ 18.9	−	28,852	149,766
うち第三分野	(百万円)	9,519	△ 4.7	−	9,987	40,571
保有契約年換算保険料(連結対象保険会社)	(百万円)	2,352,488	+3.7	+0.2	2,267,790	2,347,721
うち第一生命分	(百万円)	2,017,324	+0.7	△ 0.4	2,003,359	2,025,963
うち第三分野	(百万円)	524,270	+1.5	+0.3	516,681	522,578
連結保険料等収入	(百万円)	1,001,298	+12.7	−	888,329	3,646,831
保険料等収入(第一生命分)	(百万円)	673,203	△ 11.9	−	763,995	2,921,863
うち個人保険分野	(百万円)	444,166	△ 6.8	−	476,775	1,982,622
うち団体保険分野	(百万円)	217,204	△ 21.1	−	275,289	893,003
新契約高	(百万円)	1,556,245	△ 3.8	−	1,617,416	8,333,528
うち第一生命分	(百万円)	1,301,100	△ 14.9	−	1,529,516	7,821,638
保有契約高	(百万円)	142,784,998	△ 2.5	△ 0.9	146,511,932	144,097,946
うち第一生命分	(百万円)	140,364,609	△ 3.0	△ 1.1	144,700,468	141,861,584
解約・失効高	(百万円)	1,684,800	△ 3.0	−	1,736,468	6,769,932
うち第一生命分	(百万円)	1,611,292	△ 6.8	−	1,728,872	6,625,519
解約・失効率	(%)	1.17	−	−	1.17	4.58
うち第一生命分	(%)	1.14	−	−	1.18	4.53

※保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険
※前年同期比、前年度末比は増減比率
※連結対象保険会社とは第一生命、第一フロンティア生命、TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd、第一生命ベトナムの4社
※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)
※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料(再保険料収入は含まない)
※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、主契約が継続している「減額」・「特約解約」を除く
＊新契約高、保有契約高、解約・失効高ならびに解約・失効率は第一生命と第一フロンティア生命の合算値
第一生命と第一フロンティア生命の保険料等収入の合算値は957,239百万円(前年同期比増減率+12.0%)

②資産の状況等

		2014年3月期 第1四半期末	前年度末比	2013年3月期末
総資産	(百万円)	32,995,602	△ 0.2	33,072,490
実質純資産額	(億円)	49,081	△ 11.8	55,633
実質純資産額／一般勘定資産	(%)	15.4	−	17.4
ソルベンシー・マージン比率	(%)	684.5	△ 30.7	715.2

※2014年3月期第1四半期末の実質純資産額、ソルベンシー・マージン比率については、法令等の規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出
※第一生命の実績を掲載
※前年度末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2014年3月期 第1四半期	前年同期比	2013年3月期末 第1四半期	2013年3月期
基礎利益(合算値) A	(百万円)	77,692	+94.4	39,958	347,630
第一生命	(百万円)	90,222	+34.9	66,892	314,555
第一フロンティア生命	(百万円)	△ 12,529	△ 53.5	△ 26,933	33,074
最低保証に係る責任準備金の増減の影響(合算値) B	(百万円)	△ 19,980	△ 27.1	△ 27,398	20,075
第一生命	(百万円)	511	−	△ 755	2,698
第一フロンティア生命	(百万円)	△ 20,492	△ 23.1	△ 26,643	17,377
基礎利益(合算値、最低保証に係る責任準備金の増減の影響を除く) A−B	(百万円)	97,673	+45.0	67,357	327,554
第一生命	(百万円)	89,710	+32.6	67,647	311,856
第一フロンティア生命	(百万円)	7,962	−	△ 290	15,697

※合算値は第一生命、第一フロンティア生命の単純和を表示
※前年同期比は増減比率
※最低保証に係る責任準備金とは、変額年金保険の最低保証リスクに対して、標準責任準備金制度の一環として積み立てているもの
最低保証に係る責任準備金が増加した場合は基礎利益を減少させる要因に、また、最低保証に係る責任準備金が減少した場合は基礎利益を増加させる要因になる

④準備金

			2014年3月期 第1四半期末	前年度末比	2013年3月期末
責任準備金(除く危険準備金)		(百万円)	28,246,029	+104,077	28,141,951
	うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	27,077,349	+105,770	26,971,578
	うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,168,680	△ 1,693	1,170,373
価格変動準備金		(百万円)	102,453	+14,000	88,453
危険準備金		(百万円)	513,093	+18,000	495,093
危険準備積立金		(百万円)	43,120	−	43,120
価格変動積立金		(百万円)	65,000	−	65,000

※第一生命の実績を掲載　　※前年度末比は増減

⑤含み損益

			2014年3月期 第1四半期末	前年度末比	2013年3月期末
有価証券		(百万円)	2,099,441	△ 715,047	2,814,488
	うち国内株式	(百万円)	729,917	+86,529	643,387
	うち国内債券	(百万円)	934,419	△ 693,138	1,627,557
	うち外国証券	(百万円)	402,196	△ 102,878	505,074
不動産		(百万円)	21,502	+37	21,464
その他共計		(百万円)	2,120,127	△ 713,828	2,833,955

※不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準　　※前年度末比は増減
※第一生命の実績を掲載

⑥資産の含み損益がゼロになる水準

		2013年6月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	約8,900
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	約740
国内債券	(%)	約1.2
外国証券	(円)	約88

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出
※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出
※外国証券はドル円換算にて算出
※第一生命の実績を掲載

⑦銀行窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2014年3月期 第1四半期	前年同期比	2013年3月期 第1四半期	2013年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件)	25,809	+1,725.2	1,414	31,741
	金額(収入保険料)	(百万円)	135,883	+2,247.4	5,788	157,232
定額年金保険	新契約件数	(件)	7,159	△ 50.8	14,559	45,203
	金額(収入保険料)	(百万円)	35,907	△ 46.9	67,622	209,781

※銀行窓販の対象となる金融機関に一般証券会社を含めて記載　　※前年同期比は増減比率

			2014年3月期 第1四半期	前年同期比	2013年3月期 第1四半期	2013年3月期
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	0	△ 100.0	2	3
	金額(収入保険料)	(百万円)	0	△ 100.0	4	24
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	10,366	+1,304.6	738	14,594
	金額(収入保険料)	(百万円)	76,459	+1,173.8	6,002	117,145

※前年同期比は増減比率

平成２５年８月９日
第一生命保険株式会社

平成２５年度第１四半期報告

第一生命保険株式会社（社長　渡邉 光一郎）の平成２５年度第１四半期（平成２５年４月１日～平成２５年６月３０日）の業績は添付のとおりです。

〔目 次〕

平成２５年度第１四半期報告の概況

１．主要業績	……	１頁
２．資産運用の実績（一般勘定）	……	３頁
３．四半期貸借対照表	……	６頁
４．四半期損益計算書	……	７頁
５．経常利益等の明細（基礎利益）	……	９頁
６．ソルベンシー・マージン比率	……	１０頁
７．特別勘定の状況	……	１１頁
８．保険会社及びその子会社等の状況	……	１２頁

以　上

１．主要業績

（１）保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、％)

区　　分	平成24年度末		平成25年度第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	前年度末比	金額	前年度末比
個　人　保　険	11,442	1,333,447	11,429	99.9	1,318,008	98.8
個人年金保険	1,431	85,168	1,439	100.6	85,637	100.6
個人保険＋個人年金	12,874	1,418,615	12,869	100.0	1,403,646	98.9
団　体　保　険	-	487,666	-	-	487,157	99.9
団体年金保険	-	61,461	-	-	61,693	100.4

（注）１．個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と
　　年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
　　２．団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、％)

区　　分	平成24年度第1四半期累計期間				平成25年度第1四半期累計期間					
	件数	金　額			件数		金　額			
			新契約	転換による純増加		前年同期比		新契約	転換による純増加	前年同期比
個　人　保　険	281	13,872	12,987	884	225	80.1	11,786	11,085	701	85.0
個人年金保険	21	1,422	1,443	△　20	18	86.6	1,224	1,239	△　14	86.1
個人保険＋個人年金	303	15,295	14,430	864	244	80.6	13,011	12,324	686	85.1
団　体　保　険	-	1,445	1,445	-	-	-	743	743	-	51.4
団体年金保険	-	0	0	-	-	-	0	0	-	373.5

（注）１．件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
　　２．新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
　　３．新契約の団体年金保険の金額は第１回収入保険料です。

(参考)
個人保険・個人年金保険の解約・失効高、解約・失効率

(単位：億円、％)

区　　分	平成24年度 第1四半期累計期間	平成25年度 第1四半期累計期間
解約・失効高	17,288	16,112
解約・失効率	1.18	1.14

（注）１．失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。
　　２．主契約が継続している「減額」・「特約解約」を除いています。

（２）年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、％)

区　　分	平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末	前年度末比
個　人　保　険	16,631	16,528	99.4
個人年金保険	3,627	3,644	100.5
合　　計	20,259	20,173	99.6
うち医療保障・生前給付保障等	5,225	5,242	100.3

・新契約

(単位：億円、％)

区　　分	平成24年度 第1四半期累計期間	平成25年度 第1四半期累計期間	前年同期比
個　人　保　険	239	193	80.8
個人年金保険	48	40	82.5
合　　計	288	233	81.1
うち医療保障・生前給付保障等	99	95	95.3

（注）１．「年換算保険料」とは、１回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、１年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

２．「医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

３．「新契約」には転換純増分も含んでいます。

２．資産運用の実績（一般勘定）

（１）資産の構成（一般勘定）

（単位：百万円、％）

区　分			平成24年度末		平成25年度 第1四半期会計期間末	
			金　額	占　率	金　額	占　率
現預金・コールローン			710,026	2.2	627,265	2.0
買現先勘定			-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金			-	-	-	-
買入金銭債権			283,103	0.9	285,674	0.9
商品有価証券			-	-	-	-
金銭の信託			24,071	0.1	26,724	0.1
有価証券			26,079,870	81.7	25,831,972	81.1
	公社債		16,427,398	51.5	16,140,118	50.7
	株式		2,557,413	8.0	2,687,336	8.4
	外国証券		6,816,213	21.4	6,710,885	21.1
		公社債	5,187,604	16.3	5,067,496	15.9
		株式等	1,628,609	5.1	1,643,388	5.2
	その他の証券		278,845	0.9	293,633	0.9
貸付金			3,139,671	9.8	3,178,040	10.0
	保険約款貸付		480,229	1.5	474,093	1.5
	一般貸付		2,659,441	8.3	2,703,946	8.5
不動産			1,224,473	3.8	1,216,985	3.8
	うち投資用不動産		784,844	2.5	783,255	2.5
繰延税金資産			65,570	0.2	132,501	0.4
その他			389,205	1.2	537,970	1.7
貸倒引当金			△ 4,109	△ 0.0	△ 3,828	△ 0.0
合計			31,911,883	100.0	31,833,306	100.0
	うち外貨建資産		5,262,693	16.5	5,187,016	16.3

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

（２）有価証券の時価情報（一般勘定）（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区分			帳簿価額	時価	差損益		
						差益	差損
平成24年度末	満期保有目的の債券		142,267	147,965	5,698	5,698	-
		公社債	95,131	99,341	4,210	4,210	-
		外国公社債	47,135	48,623	1,487	1,487	-
	責任準備金対応債券		10,499,119	11,705,797	1,206,678	1,206,821	143
		公社債	10,499,119	11,705,797	1,206,678	1,206,821	143
		外国公社債	-	-	-	-	-
	子会社・関連会社株式		27,669	34,541	6,872	6,918	46
	その他有価証券		12,759,745	14,335,428	1,575,683	1,715,242	139,559
		公社債	5,416,478	5,833,147	416,669	420,548	3,878
		株式	1,606,888	2,250,276	643,387	733,948	90,560
		外国証券	5,266,542	5,743,653	477,111	519,232	42,121
		公社債	4,725,795	5,140,468	414,672	440,625	25,952
		株式等	540,746	603,185	62,438	78,607	16,168
		その他の証券	168,842	190,247	21,404	24,394	2,989
		買入金銭債権	265,993	283,103	17,110	17,118	7
		譲渡性預金	35,000	34,999	△ 0	0	0
		その他	-	-	-	-	-
	合計		23,428,801	26,223,733	2,794,931	2,934,681	139,749
	公社債		16,010,728	17,638,286	1,627,557	1,631,580	4,022
	株式		1,606,888	2,250,276	643,387	733,948	90,560
	外国証券		5,339,695	5,825,213	485,517	527,639	42,121
		公社債	4,772,931	5,189,092	416,160	442,113	25,952
		株式等	566,763	636,121	69,357	85,526	16,168
	その他の証券		170,495	191,853	21,358	24,394	3,036
	買入金銭債権		265,993	283,103	17,110	17,118	7
	譲渡性預金		35,000	34,999	△ 0	0	0
	その他		-	-	-	-	-
平成25年度第1四半期会計期間末	満期保有目的の債券		94,261	98,211	3,950	3,950	-
		公社債	44,883	47,751	2,868	2,868	-
		外国公社債	49,377	50,460	1,082	1,082	-
	責任準備金対応債券		11,158,974	11,830,714	671,739	675,653	3,914
		公社債	11,157,674	11,829,415	671,740	675,653	3,912
		外国公社債	1,300	1,298	△ 1	-	1
	子会社・関連会社株式		27,557	32,796	5,239	5,239	-
	その他有価証券		12,064,719	13,474,264	1,409,545	1,562,576	153,031
		公社債	4,677,749	4,937,560	259,810	263,829	4,019
		株式	1,650,313	2,380,231	729,917	809,678	79,760
		外国証券	5,247,622	5,634,532	386,909	453,898	66,989
		公社債	4,702,496	5,016,818	314,321	368,745	54,423
		株式等	545,126	617,713	72,587	85,152	12,565
		その他の証券	187,017	206,267	19,249	21,087	1,837
		買入金銭債権	272,015	285,674	13,658	14,083	424
		譲渡性預金	30,000	29,999	△ 0	-	0
		その他	-	-	-	-	-
	合計		23,345,512	25,435,987	2,090,474	2,247,420	156,945
	公社債		15,880,308	16,814,727	934,419	942,350	7,931
	株式		1,650,313	2,380,231	729,917	809,678	79,760
	外国証券		5,324,317	5,717,547	393,230	460,220	66,990
		公社債	4,753,174	5,068,577	315,402	369,828	54,425
		株式等	571,143	648,970	77,827	90,392	12,565
	その他の証券		188,557	207,807	19,249	21,087	1,837
	買入金銭債権		272,015	285,674	13,658	14,083	424
	譲渡性預金		30,000	29,999	△ 0	-	0
	その他		-	-	-	-	-

（注）本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区　　分		平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末
満期保有目的の債券		-	-
	非上場外国公社債	-	-
	その他	-	-
責任準備金対応債券		-	-
子会社・関連会社株式		340,397	367,836
	非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	182,680	182,680
	非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	148,716	149,216
	その他	9,000	35,940
その他有価証券		1,052,494	1,023,858
	非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	124,456	124,424
	非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	833,550	833,053
	非上場外国公社債	0	0
	その他	94,487	66,381
合　　計		1,392,891	1,391,695

（注）1．本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2．時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外国証券の為替を評価した差損益は以下のとおりです。
(平成24年度末：19,556百万円、平成25年度第1四半期会計期間末：8,966百万円)

（3）金銭の信託の時価情報（一般勘定）

(単位：百万円)

区　　分	貸借対照表計上額	時価	差損益		
				差益	差損
平成24年度末	24,071	24,071	6,783	9,666	2,883
平成25年度第1四半期会計期間末	26,724	26,724	1,165	6,645	5,480

（注）本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算定した価格によっています。
差損益には金銭の信託内で設定しているデリバティブ取引に係る差損益も含んでいます。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区　　分	平成24年度末		平成25年度第1四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	24,071	6,783	26,724	1,165

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託
平成24年度末、平成25年度第1四半期会計期間末ともに残高がないため、記載していません。

３．四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目＼期別	平成24年度末要約貸借対照表（平成25年3月31日現在）	平成25年度第1四半期会計期間末（平成25年6月30日現在）
	金額	金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	363,601	427,936
コールローン	365,800	253,200
買入金銭債権	283,103	285,674
金銭の信託	24,071	26,724
有価証券	27,161,984	26,931,119
（うち国債）	(14,323,032)	(14,133,447)
（うち地方債）	(290,628)	(254,252)
（うち社債）	(2,137,606)	(2,079,639)
（うち株式）	(2,842,790)	(2,979,538)
（うち外国証券）	(7,165,487)	(7,072,672)
貸付金	3,139,671	3,178,040
保険約款貸付	480,229	474,093
一般貸付	2,659,441	2,703,946
有形固定資産	1,236,034	1,227,889
無形固定資産	100,909	99,843
再保険貸	14,096	12,837
その他資産	288,309	345,619
繰延税金資産	65,570	132,501
支払承諾見返	33,446	78,045
貸倒引当金	△ 4,109	△ 3,828
資産の部合計	33,072,490	32,995,602
（負債の部）		
保険契約準備金	29,168,377	29,268,788
支払備金	138,570	134,329
責任準備金	28,637,045	28,759,123
契約者配当準備金	392,761	375,335
再保険借	727	803
社債	154,584	156,855
その他負債	1,413,825	1,291,704
未払法人税等	56,612	35,754
リース債務	7,545	7,132
資産除去債務	2,855	2,840
その他の負債	1,346,811	1,245,977
退職給付引当金	437,514	408,536
役員退職慰労引当金	2,327	2,265
時効保険金等払戻引当金	700	588
価格変動準備金	88,453	102,453
再評価に係る繰延税金負債	94,842	94,573
支払承諾	33,446	78,045
負債の部合計	31,394,799	31,404,614
（純資産の部）		
資本金	210,207	210,224
資本剰余金	210,207	210,224
資本準備金	210,207	210,224
利益剰余金	216,541	243,729
利益準備金	5,600	5,600
その他利益剰余金	210,941	238,129
危険準備積立金	43,120	43,120
価格変動積立金	65,000	65,000
不動産圧縮積立金	20,838	20,932
繰越利益剰余金	81,982	109,076
自己株式	△ 13,431	△ 13,001
株主資本合計	623,524	651,177
その他有価証券評価差額金	1,092,583	977,618
繰延ヘッジ損益	△ 1,801	△ 904
土地再評価差額金	△ 36,995	△ 37,248
評価・換算差額等合計	1,053,786	939,465
新株予約権	379	344
純資産の部合計	1,677,691	1,590,987
負債及び純資産の部合計	33,072,490	32,995,602

４．四半期損益計算書

（単位:百万円）

科目＼期別	平成24年度第1四半期累計期間 （平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで）	平成25年度第1四半期累計期間 （平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで）
	金額	金額
経常収益	1,068,996	1,087,891
保険料等収入	763,995	673,203
（うち保険料）	(763,828)	(672,975)
資産運用収益	239,939	318,978
（うち利息及び配当金等収入）	(166,677)	(186,794)
（うち金銭の信託運用益）	(-)	(2,667)
（うち有価証券売却益）	(70,822)	(78,981)
（うち金融派生商品収益）	(1,618)	(-)
（うち特別勘定資産運用益）	(-)	(45,541)
その他経常収益	65,061	95,710
（うち支払備金戻入額）	(6,605)	(4,240)
経常費用	1,028,363	986,492
保険金等支払金	632,072	598,224
（うち保険金）	(217,712)	(179,752)
（うち年金）	(126,519)	(124,705)
（うち給付金）	(135,141)	(124,401)
（うち解約返戻金）	(127,379)	(133,025)
（うちその他返戻金）	(24,985)	(35,931)
責任準備金等繰入額	64,932	124,329
責任準備金繰入額	62,621	122,077
契約者配当金積立利息繰入額	2,311	2,252
資産運用費用	135,381	45,493
（うち支払利息）	(4,635)	(4,858)
（うち金銭の信託運用損）	(1,624)	(-)
（うち有価証券売却損）	(12,729)	(14,352)
（うち有価証券評価損）	(49,440)	(1,329)
（うち金融派生商品費用）	(-)	(5,495)
（うち特別勘定資産運用損）	(49,680)	(-)
事業費	95,536	96,572
その他経常費用	100,439	121,873
経常利益	40,633	101,398
特別利益	3,911	320
固定資産等処分益	3,911	320
特別損失	6,730	16,097
固定資産等処分損	1,693	708
減損損失	1,536	1,388
価格変動準備金繰入額	3,500	14,000
契約者配当準備金繰入額	17,765	18,523
税引前四半期純利益	20,049	67,098
法人税及び住民税	5,434	41,027
法人税等調整額	△ 7,932	△ 16,765
法人税等合計	△ 2,498	24,261
四半期純利益	22,547	42,836

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等関係)

１　消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、803,803百万円であります。

２　契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首残高	392,761百万円
当第１四半期累計期間契約者配当金支払額	38,200　〃
利息による増加等	2,252　〃
契約者配当準備金繰入額	18,523　〃
当第１四半期会計期間末残高	375,335　〃

(四半期損益計算書関係)

１　１株当たり四半期純利益金額は4,321円84銭であります。
　　潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額は4,319円91銭であります。

５．経常利益等の明細(基礎利益)

（単位：百万円）

区　　分	平成24年度 第1四半期累計期間	平成25年度 第1四半期累計期間
基礎収益	996,356	1,006,183
保険料等収入	763,995	673,203
資産運用収益	167,299	237,270
うち利息及び配当金等収入	166,677	186,794
その他経常収益	65,061	95,710
基礎費用	929,464	915,960
保険金等支払金	632,072	598,224
責任準備金等繰入額	34,670	81,500
資産運用費用	66,744	17,790
事業費	95,536	96,572
その他経常費用	100,439	121,873
基礎利益　A	66,892	90,222
キャピタル収益	72,441	81,648
金銭の信託運用益	-	2,667
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	70,822	78,981
金融派生商品収益	1,618	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	68,490	27,701
金銭の信託運用損	1,624	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	12,729	14,352
有価証券評価損	49,440	1,329
金融派生商品費用	-	5,495
為替差損	4,695	6,523
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益　B	3,950	53,947
キャピタル損益含み基礎利益　A＋B	70,842	144,169
臨時収益	198	59
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	198	59
その他臨時収益	-	-
臨時費用	30,407	42,830
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	4,500	18,000
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	3	1
その他臨時費用　（注）	25,904	24,829
臨時損益　C	△　30,209	△　42,771
経常利益　A＋B＋C	40,633	101,398

（注）1.平成24年度第1四半期累計期間において、その他臨時費用には、投資損失引当金繰入額(142百万円)及び保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額(25,762百万円)の合計額を記載しました。

2.平成25年度第1四半期累計期間において、その他臨時費用には、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額(24,829百万円)を記載しました。

６．ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項　　目		平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（Ａ）		4,178,263	4,174,038
	資本金等＊1	607,904	648,545
	価格変動準備金	88,453	102,453
	危険準備金	495,093	513,093
	一般貸倒引当金	1,751	1,530
	その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,418,695	1,269,394
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	18,245	615
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,609,462	1,629,444
	負債性資本調達手段等	427,562	427,562
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△411,842	△359,260
	控除項目	△169,507	△169,507
	その他	92,446	110,166
リスクの合計額　$\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$（Ｂ）		1,168,327	1,219,467
	保険リスク相当額　R_1	90,521	85,208
	第三分野保険の保険リスク相当額　R_8	160,847	160,868
	予定利率リスク相当額　R_2	269,273	267,101
	資産運用リスク相当額　R_3	838,472	893,288
	最低保証リスク相当額　R_7 ＊2	5,261	5,152
	経営管理リスク相当額　R_4	27,287	28,232
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{（A）}{（1／2）\times（B）}\times100$		715.2%	684.5%

＊　１　社外流出予定額及び評価・換算差額等を除いています。
＊　２　標準的方式を用いて算出しています。

（注）平成24年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
平成25年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

７．特別勘定の状況

（１）特別勘定資産残高の状況

（単位：百万円）

区　　分	平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末
	金　　額	金　　額
個人変額保険	50,718	50,427
個人変額年金保険	143,755	137,299
団体年金保険	1,036,304	1,002,596
特別勘定計	1,230,778	1,190,324

（２）個人変額保険及び個人変額年金保険の保有契約高

・個人変額保険

（単位：件、百万円）

区　　分	平成24年度末		平成25年度 第1四半期会計期間末	
	件　　数	金　　額	件　　数	金　　額
変額保険(有期型)	183	904	182	899
変額保険(終身型)	46,136	286,137	45,948	284,840
合計	46,319	287,041	46,130	285,740

（注）保有契約高には定期保険特約部分を含んでいます。

・個人変額年金保険

（単位：件、百万円）

区　　分	平成24年度末		平成25年度 第1四半期会計期間末	
	件　　数	金　　額	件　　数	金　　額
個人変額年金保険	36,424	132,371	34,726	127,815

（注）保有契約高には年金支払開始後契約を含んでいます。

８．保険会社及びその子会社等の状況

（１）主要な業務の状況を示す指標

（単位：百万円）

項　　目	平成24年度 第1四半期連結累計期間	平成25年度 第1四半期連結累計期間
経 常 収 益	1,201,630	1,436,042
経 常 利 益	29,431	84,208
四 半 期 純 利 益	11,131	26,307
四 半 期 包 括 利 益	△ 167,705	△ 104,272

項　　目	平成24年度末	平成25年度 第1四半期連結会計期間末
総 資 産	35,694,411	35,734,942
ソルベンシー・マージン比率	702.4%	663.9%

（２）連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等社数	17社
持分法適用非連結子会社及び子法人等社数	０社
持分法適用関連法人等社数	29社

期中における重要な子会社等の異動について
（四半期連結財務諸表の作成方針）をご参照ください。

（３）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

期別 / 科目	平成24年度末 要約連結貸借対照表 （平成25年3月31日現在） 金額	平成25年度 第1四半期連結会計期間末 （平成25年6月30日現在） 金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	457,517	505,897
コールローン	391,200	272,000
買入金銭債権	285,082	287,658
金銭の信託	56,251	62,966
有価証券	29,390,963	29,295,837
貸付金	3,140,990	3,179,404
有形固定資産	1,236,270	1,228,182
無形固定資産	215,457	204,889
再保険貸	32,861	34,666
その他資産	390,844	454,493
繰延税金資産	67,636	134,728
支払承諾見返	33,446	78,045
貸倒引当金	△ 4,110	△ 3,829
資産の部合計	35,694,411	35,734,942
（負債の部）		
保険契約準備金	31,703,858	31,975,263
支払備金	298,557	296,321
責任準備金	31,012,539	31,303,605
契約者配当準備金	392,761	375,335
再保険借	16,541	16,744
社債	154,584	156,855
その他負債	1,496,592	1,356,348
退職給付引当金	439,734	410,868
役員退職慰労引当金	2,350	2,285
時効保険金等払戻引当金	700	588
価格変動準備金	89,228	103,332
繰延税金負債	13,511	10,647
再評価に係る繰延税金負債	94,842	94,573
支払承諾	33,446	78,045
負債の部合計	34,045,391	34,205,553
（純資産の部）		
資本金	210,207	210,224
資本剰余金	210,207	210,224
利益剰余金	156,357	167,122
自己株式	△ 13,431	△ 13,001
株主資本合計	563,340	574,571
その他有価証券評価差額金	1,099,351	979,706
繰延ヘッジ損益	△ 1,801	△ 904
土地再評価差額金	△ 36,995	△ 37,248
為替換算調整勘定	18,229	8,570
その他の包括利益累計額合計	1,078,784	950,123
新株予約権	379	344
少数株主持分	6,514	4,349
純資産の部合計	1,649,020	1,529,389
負債及び純資産の部合計	35,694,411	35,734,942

（4）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

（単位：百万円）

期別 / 科目	平成24年度 第1四半期連結累計期間 （平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで） 金額	平成25年度 第1四半期連結累計期間 （平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで） 金額
経常収益	1,201,630	1,436,042
保険料等収入	888,329	1,001,298
資産運用収益	250,666	339,134
（うち利息及び配当金等収入）	(166,537)	(187,360)
（うち金銭の信託運用益）	(4,673)	(1,630)
（うち売買目的有価証券運用益）	(1,820)	(5,265)
（うち有価証券売却益）	(71,174)	(85,126)
（うち金融派生商品収益）	(5,637)	(-)
（うち特別勘定資産運用益）	(-)	(54,756)
その他経常収益	62,634	95,609
経常費用	1,172,198	1,351,833
保険金等支払金	679,247	735,393
（うち保険金）	(226,351)	(191,915)
（うち年金）	(126,942)	(125,179)
（うち給付金）	(142,489)	(133,805)
（うち解約返戻金）	(134,764)	(202,510)
責任準備金等繰入額	103,562	305,962
支払備金繰入額	-	7,277
責任準備金繰入額	101,250	296,432
契約者配当金積立利息繰入額	2,311	2,252
資産運用費用	176,799	65,020
（うち支払利息）	(4,915)	(5,103)
（うち有価証券売却損）	(12,731)	(14,357)
（うち有価証券評価損）	(48,292)	(1,329)
（うち金融派生商品費用）	(-)	(8,682)
（うち特別勘定資産運用損）	(84,133)	(-)
事業費	108,886	119,581
その他経常費用	103,702	125,874
経常利益	29,431	84,208
特別利益	3,912	321
固定資産等処分益	3,911	320
その他特別利益	0	0
特別損失	6,808	16,201
固定資産等処分損	1,702	708
減損損失	1,536	1,388
価格変動準備金繰入額	3,569	14,104
その他特別損失	0	-
契約者配当準備金繰入額	17,765	18,523
税金等調整前四半期純利益	8,770	49,805
法人税及び住民税等	6,733	42,409
法人税等調整額	△ 7,662	△ 17,278
法人税等合計	△ 929	25,131
少数株主損益調整前四半期純利益	9,699	24,674
少数株主損失	1,431	1,633
四半期純利益	11,131	26,307

(四半期連結包括利益計算書)

（単位：百万円）

期別 / 科目	平成24年度 第1四半期連結累計期間 （平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで）	平成25年度 第1四半期連結累計期間 （平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで）
	金額	金額
少数株主損益調整前四半期純利益	9,699	24,674
その他の包括利益	△ 177,405	△ 128,946
その他有価証券評価差額金	△ 166,809	△ 120,115
繰延ヘッジ損益	△ 326	896
土地再評価差額金	△ 69	△ 22
為替換算調整勘定	△ 10,658	△ 12,781
持分法適用会社に対する持分相当額	458	3,076
四半期包括利益	△ 167,705	△ 104,272
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 166,476	△ 102,122
少数株主に係る四半期包括利益	△ 1,229	△ 2,149

注記事項

(四半期連結財務諸表の作成方針)

重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等関係)

1　ALM運用の更なる高度化へ向けて、負債状況を踏まえた適切なデュレーション・コントロールを行うことを目的に、責任準備金対応債券の対象となる保険商品の小区分について、当第１四半期連結会計期間より、一部の連結される子会社及び子法人等において個人保険・個人年金保険（円貨建・長期）を新たに設定しております。この結果、一部の連結される子会社及び子法人等の小区分は次のとおりとなります。

①　個人保険・個人年金保険（円貨建・短期）
②　個人保険・個人年金保険（円貨建・長期）
③　個人保険・個人年金保険（米ドル建）
④　個人保険・個人年金保険（豪ドル建）

ただし、一部保険種類・保険契約を除く。

なお、この変更による損益への影響はありません。

2　消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、814,220百万円であります。

3　契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首残高	392,761百万円
当第１四半期連結累計期間契約者配当金支払額	38,200　〃
利息による増加等	2,252　〃
契約者配当準備金繰入額	18,523　〃
当第１四半期連結会計期間末残高	375,335　〃

4　配当金支払額は次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額(百万円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年６月24日定時株主総会	普通株式	15,855	1,600	平成25年３月31日	平成25年６月25日	利益剰余金

(注)　配当金の総額には、信託口及び第一生命保険従業員持株会専用信託に対する配当金145百万円を含めておりません。これは信託口及び第一生命保険従業員持株会専用信託が所有する当社株式を自己株式として認識しているためであります。

(四半期連結損益計算書関係)

1　一部の連結される子会社及び子法人等の税金費用は、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

2　１株当たり四半期純利益金額は2,654円24銭であります。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額は2,653円05銭であります。

3　当第１四半期連結累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費は3,700百万円、減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は9,671百万円、のれんの償却額は893百万円であります。

（５）連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項　　目			平成24年度末	平成25年度 第1四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（Ａ）			4,131,402	4,085,372
	資本金等＊1		436,330	467,934
	価格変動準備金		89,228	103,332
	危険準備金		587,497	610,194
	異常危険準備金		-	-
	一般貸倒引当金		1,752	1,531
	その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)		1,428,115	1,272,116
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)		18,245	615
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額		1,669,231	1,693,079
	負債性資本調達手段等		427,562	427,562
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額		△550,006	△505,526
	控除項目		△ 68,999	△ 95,634
	その他		92,446	110,166
リスクの合計額 $\sqrt{\left(\sqrt{R_1^2+R_5^2}+R_8+R_9\right)^2+\left(R_2+R_3+R_7\right)^2}+R_4+R_6$（Ｂ）			1,176,246	1,230,537
	保険リスク相当額	R_1	103,425	97,452
	一般保険リスク相当額	R_5	-	-
	巨大災害リスク相当額	R_6	-	-
	第三分野保険の保険リスク相当額	R_8	168,895	168,687
	少額短期保険業者の保険リスク相当額	R_9	-	-
	予定利率リスク相当額	R_2	273,604	271,227
	最低保証リスク相当額	R_7 ＊2	28,747	30,208
	資産運用リスク相当額	R_3	813,382	870,500
	経営管理リスク相当額	R_4	27,761	28,761
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{（A）}{（1／2）×（B）}×100$			702.4%	663.9%

＊１ 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いています。
＊２ 標準的方式を用いて算出しています。

(注) 平成24年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
平成25年度第1四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

（６）子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況
（ソルベンシー・マージン比率）

・第一フロンティア生命保険株式会社

(単位：百万円)

項　　目		平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（Ａ）		219,637	205,201
	資本金等	57,269	40,879
	価格変動準備金	775	879
	危険準備金	92,403	97,100
	一般貸倒引当金	1	1
	その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	9,420	2,706
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	59,768	63,634
	負債性資本調達手段等	-	-
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
	控除項目	-	-
	その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ （Ｂ）		46,798	60,391
	保険リスク相当額　R_1	5	8
	第三分野保険の保険リスク相当額　R_8	-	-
	予定利率リスク相当額　R_2	4,330	4,125
	資産運用リスク相当額　R_3	18,611	30,332
	最低保証リスク相当額　R_7	22,493	24,173
	経営管理リスク相当額　R_4	1,363	1,759
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$		938.6%	679.5%

（注）１．平成24年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
平成25年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

２．最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

（７）セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしておりません。

平成 25 年 8 月 9 日

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

第一生命保険株式会社

金融安定化フォーラムの報告書（平成 20 年 4 月）に示された先進的開示例に基づき、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況を開示します。

証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の概要は以下のとおりです。

・平成 25 年 6 月末時点でサブプライムローンに直接投資しているものはありません。
・ヘッジファンドにおいては、サブプライム関連商品のエクスポージャーをポートフォリオの一部に含むファンドがありますが、ポートフォリオ全体に占める同エクスポージャーの割合が小さく、相場変動時においても大きく損失を被るリスクは少ないものと判断しています。
・証券化商品等の投資額全体の 7 割弱がＲＭＢＳです。内訳は「米国政府系機関または米国政府支援機関の保証のついたモーゲージ債券」、「日本国内の住宅ローン債権を裏付けにしたもの」、「住宅金融支援機構財投機関債券」となっています。

なお、表中の項目について以下のように定義しています。

・「含み損益」は時価から簿価を差し引いたものであり、「実現損益」は、売却損益と減損額を加えたものです。（利息および配当金収入等は含めていません。）

1.投資状況

①特別目的事業体（SPEs）一般

特別目的事業体（ＳＰＥｓ）への投資はありません。

（単位：億円）

		時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体（SPEs）一般		-	-	-
	ABCP	-	-	-
	うち当社が組成する SPEs	-	-	-
	SIV	-	-	-
	うち当社が組成する SPEs	-	-	-
	その他	-	-	-
	うち当社が組成する SPEs	-	-	-

②債務担保証券（CDO）

（単位：億円）

		時価	含み損益	実現損益
債務担保証券（CDO）（※1）（※2）		15	0	-
ABS－CDO		-	-	-
	シニア	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポージャー	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポージャー	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポージャー	-	-	-
CLO		15	0	-
	シニア	15	0	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
CBO		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
シンセティック CDO		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
その他		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-

※1. 保有している債務担保証券（ＣＤＯ）の全体の規模は、合計約 4,216 億円であり、うち当社が保有するＣＤＯは約 15 億円です。

※2. 当該ＣＤＯの格付別内訳は、以下の通りです。

（単位：億円）

外部格付	時価	比率
ＡＡＡ	-	-
ＡＡ	15	100.0%
Ａ	-	-
ＢＢＢ	-	-
ＢＢ	-	-
Ｂ	-	-
格付なし	-	-
合計	15	100.0%

③その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー

サブプライム・Alt-A エクスポージャーを裏付資産に持つ証券化商品等の保有はありません。 (単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益
その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー	-	-	-
証券化されていないローン	-	-	-
RMBS	-	-	-
デリバティブ	-	-	-
コミットメントライン	-	-	-
その他	-	-	-

④商業用不動産担保証券 (CMBS)

商業用不動産担保証券（ＣＭＢＳ）の保有はありません。 (単位:億円)

	時価		含み損益	実現損益
		参考:平成 25 年 3 月末		
商業用不動産担保証券 (CMBS)	-	-	-	-
日本	-	-	-	-
米国	-	-	-	-
欧州	-	-	-	-
英国	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

⑤レバレッジド・ファイナンス

レバレッジド・ファイナンスの保有はありません。 (単位:億円)

	時価		含み損益	実現損益
		参考:平成 25 年 3 月末		
レバレッジド・ファイナンス	-	-	-	-
通信	-	-	-	-
電機	-	-	-	-
娯楽	-	-	-	-
サービス	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

⑥その他 (※1)

(単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益
ヘッジファンド (※2)	2,536	4	-
ＣＤＳ	-	-	-
ＲＭＢＳ	(※3) 9,043	715	24
ＡＢＳ	1,164	20	-
クレジットリンクノート	676	6	-

※1. サブプライムローンに直接投資しているものはありません。

※2. ヘッジファンドにおいては、サブプライム関連商品のエクスポージャーをポートフォリオの一部に含むファンドがありますが、ポートフォリオ全体に占める同エクスポージャーの割合が小さく、相場変動時においても大きく損失を被るリスクは少ないものと判断しています。

※3. ＲＭＢＳの内訳は、「米国政府系機関または米国政府支援機関の保証のついたモーゲージ債券」約 6,141 億円、「日本国内の住宅ローン債権を裏付けにしたもの」約 2,673 億円、「住宅金融支援機構財投機関債券」約 228 億円となっています。

2.証券化商品等全体の内訳

サブプライムローンに直接投資しているものはありません。

(単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益	占率(時価)
証券化商品等合計	13,437	747	24	100.0%
CDO	15	0	-	0.1%
CMBS	-	-	-	-
ヘッジファンド	2,536	4	-	18.9%
CDS	-	-	-	-
RMBS	9,043	715	24	67.3%
ABS	1,164	20	-	8.7%
クレジットリンクノート	676	6	-	5.0%

3.その他の関連情報

当社の子会社である第一フロンティア生命では、証券化商品等について約 80 億円（時価）の投資残高を有しています（サブプライムローンへの直接投資はありません)。

その他の子会社における、証券化商品等への投資はありません。

＜各種証券化商品の用語について＞

ABCP：Asset Backed Commercial Paper（資産担保コマーシャルペーパー）

ABS：Asset Backed Securities（資産担保証券）

ABS-CDO：CDO of ABS（資産担保証券を裏付資産とする債務担保証券）

CBO：Collateralized Bond Obligation（債券担保証券）

CDO：Collateralized Debt Obligation（債務担保証券）

CDS：Credit Default Swap（クレジット・デフォルト・スワップ）

CLO：Collateralized Loan Obligation（ローン担保証券）

CMBS：Commercial Mortgage-Backed Securities（商業用不動産担保証券）

RMBS：Residential Mortgage-Backed Securities（住宅ローン担保証券）

SIV：Structured Investment Vehicle（ストラクチャード・インベストメント・ビークル）

以上